

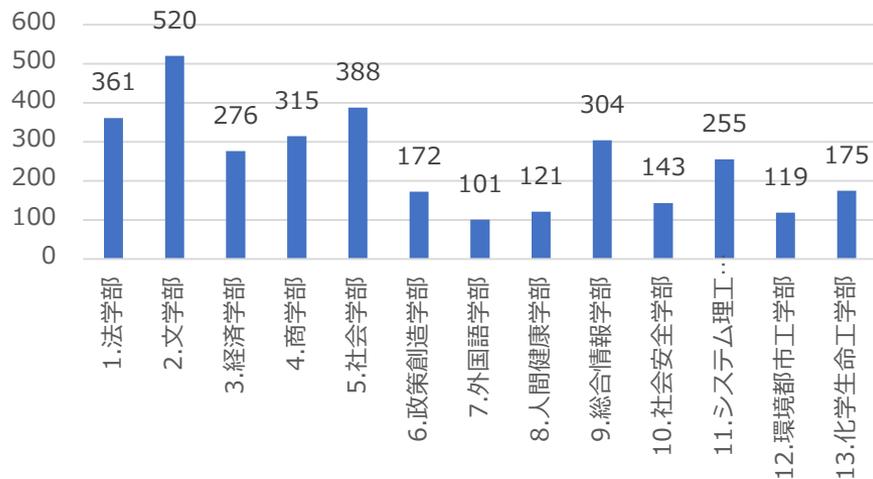
2022年度春学期の授業・学生生活に関する
アンケート
(ダイジェスト版)

教学IRプロジェクト
2022年11月

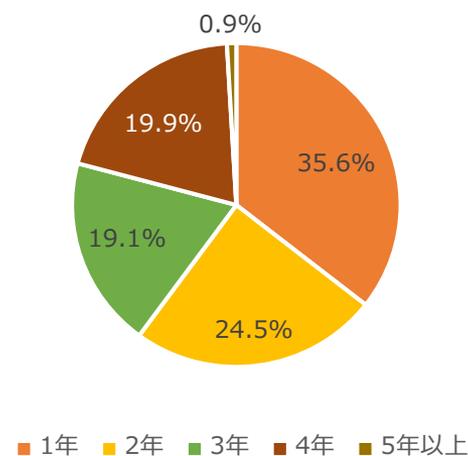


- 1 調査期間：2022年9月21日（水）～2022年10月16日（日）
- 2 調査対象：学部生（27,852名）
- 3 調査方法：インターネットを活用したアンケート調査（無記名）
- 4 有効回答：3,303件（回答率11.9%）（前回調査より-1.6pt）
- 5 回答属性：

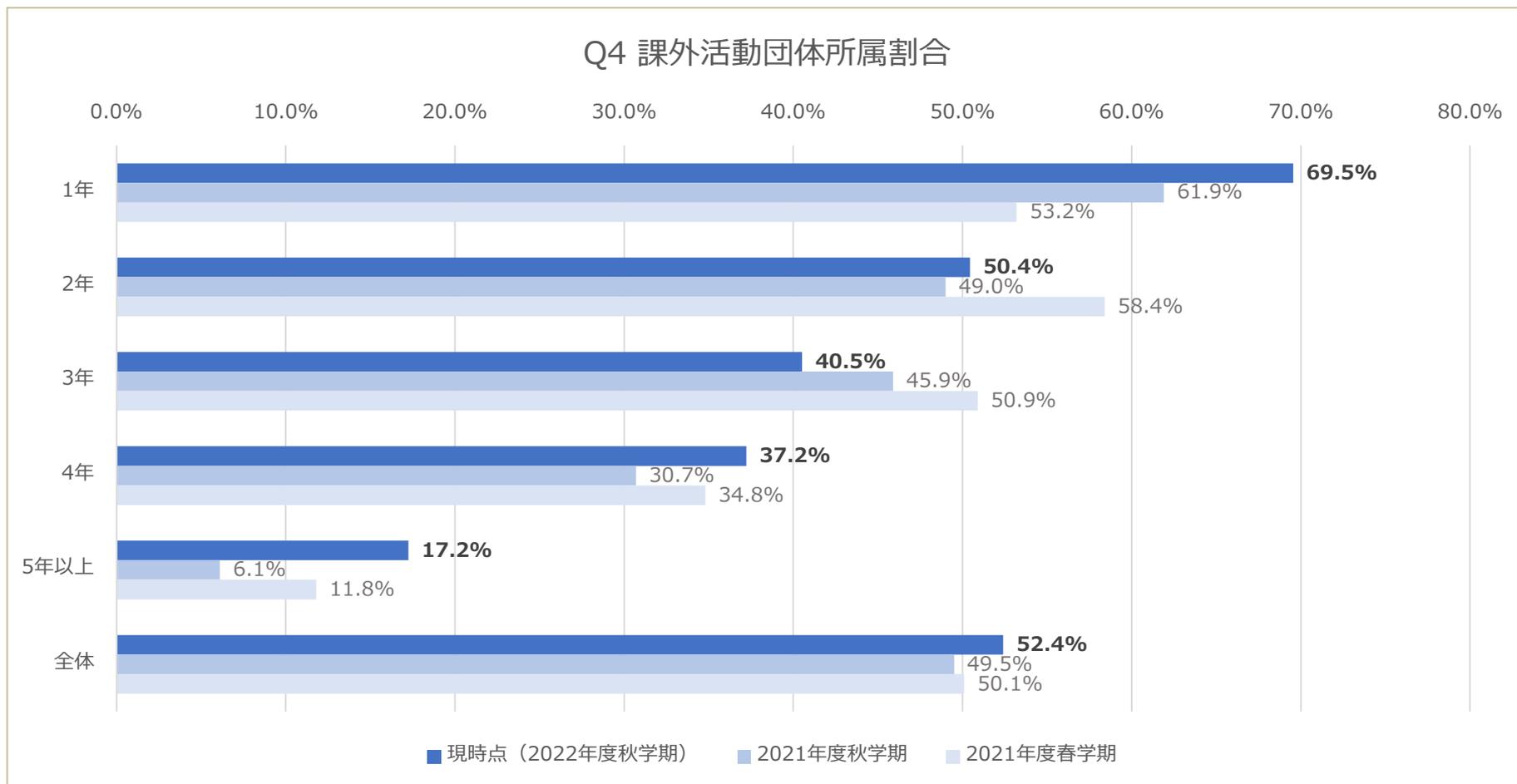
Q2 所属学部（人数）



Q3 学年



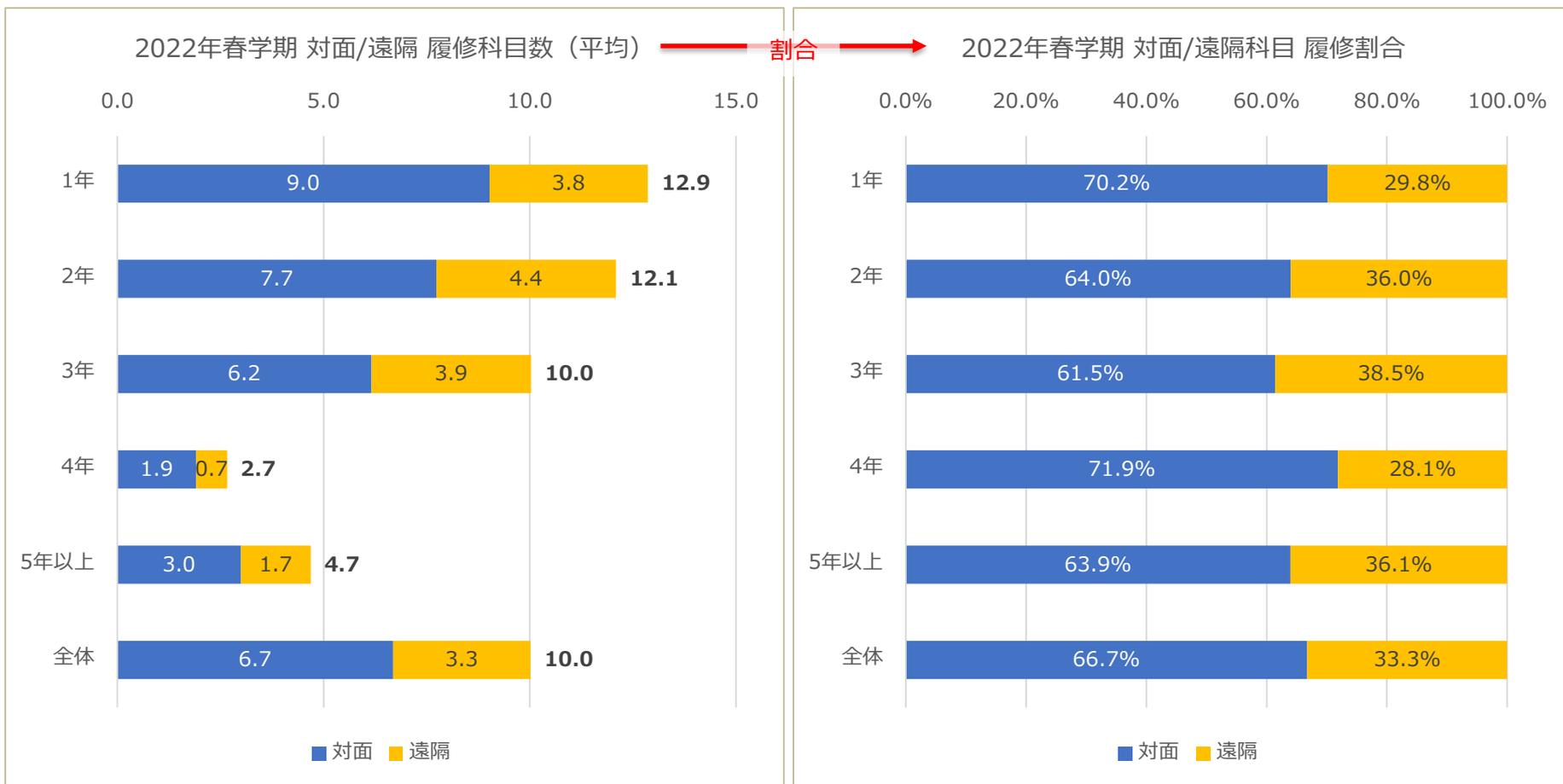
- Q4 課外活動団体への所属割合は、52.4%となり、半数以上が所属している結果となった（2021年度秋学期比 +2.9pt）
- 2021年度春・秋学期調査と比べ、1年の参加割合が高くなった
- 一方で、3年の参加割合が低くなった



I 対面授業と遠隔授業に関すること



- 2022年度春学期の対面：遠隔授業の履修割合（全体）は、対面66.7%：遠隔33.3%
- 1年の対面授業の履修割合は7割超となった

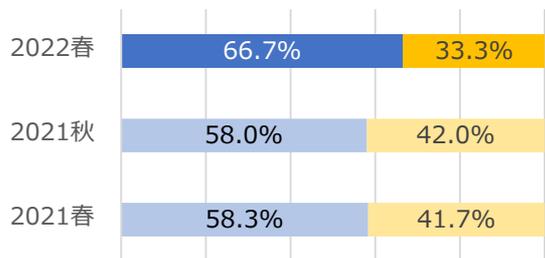


太字は、対面履修科目と遠隔履修科目の合計

- 2022年度春学期の対面授業の履修割合（全体）は、2021年度春・秋学期に比べ高い割合となった
- 各学年においても同様の傾向となった

全体 対面/遠隔科目 履修割合

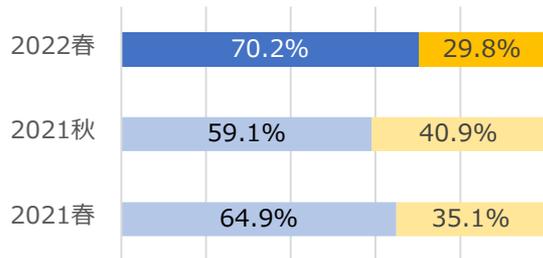
0% 20% 40% 60% 80% 100%



■ 対面 ■ 遠隔

1年 対面/遠隔科目 履修割合

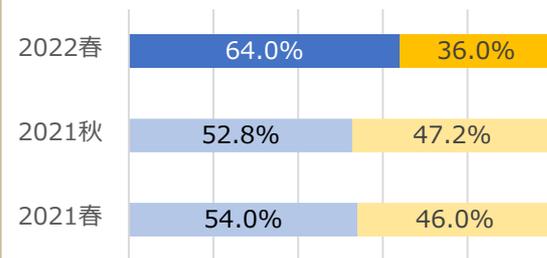
0% 20% 40% 60% 80% 100%



■ 対面 ■ 遠隔

2年 対面/遠隔科目 履修割合

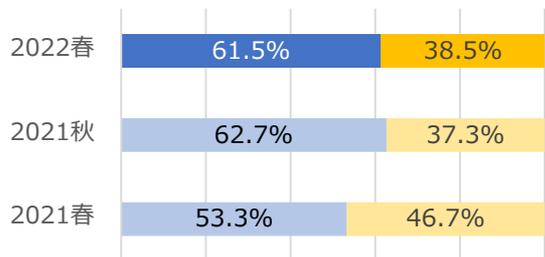
0% 20% 40% 60% 80% 100%



■ 対面 ■ 遠隔

3年 対面/遠隔科目 履修割合

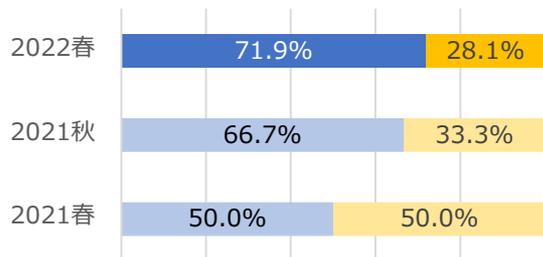
0% 20% 40% 60% 80% 100%



■ 対面 ■ 遠隔

4年 対面/遠隔科目 履修割合

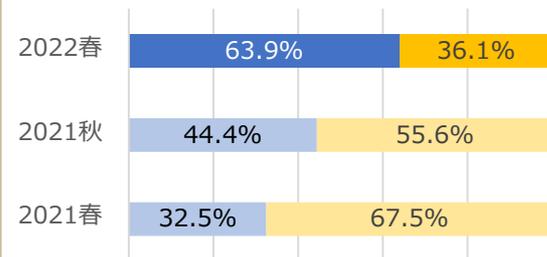
0% 20% 40% 60% 80% 100%



■ 対面 ■ 遠隔

5年以上 対面/遠隔科目 履修割合

0% 20% 40% 60% 80% 100%



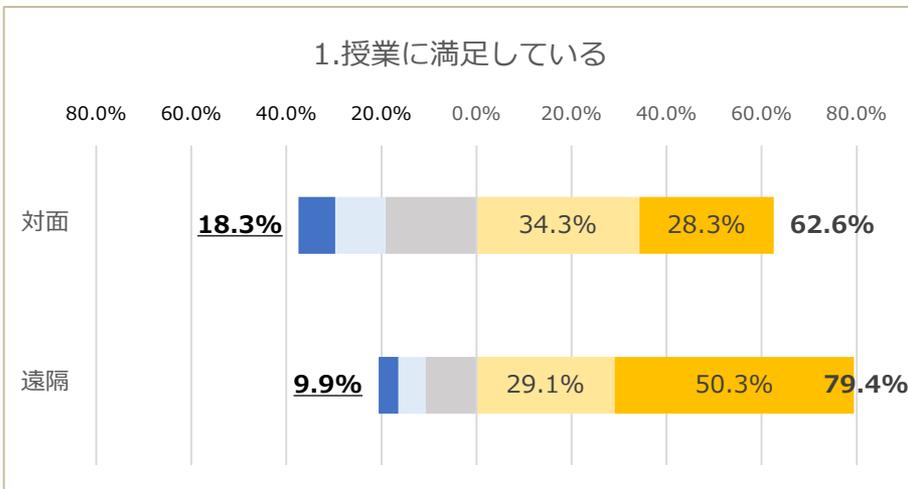
■ 対面 ■ 遠隔

対面/遠隔授業の満足度/理解度/参加意欲/到達目標獲得

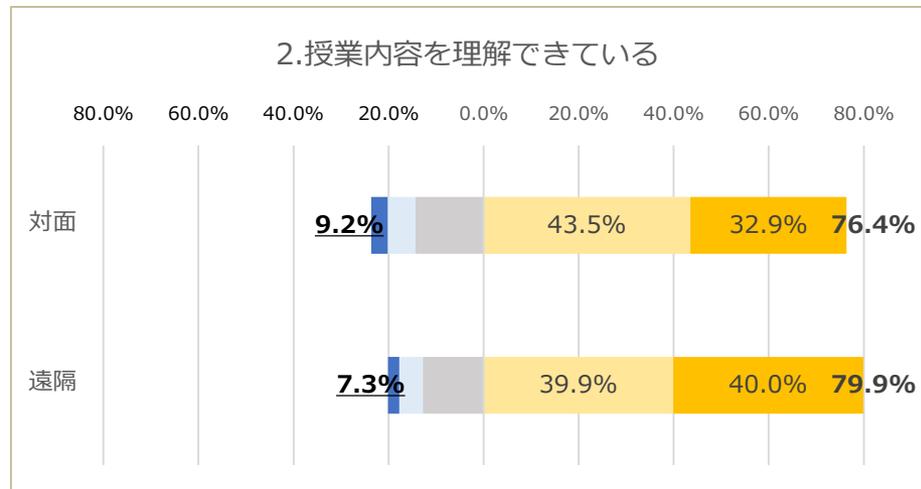
- 満足度では、対面授業より遠隔授業の割合が高くなった
- 理解度、参加意欲的、到達目標の獲得は、対面授業/遠隔授業で大きな差異はない

■ 1.あてはまらない ■ 2.どちらかといえばあてはまらない ■ 3.どちらともいえない ■ 4.どちらかといえばあてはまる ■ 5.あてはまる

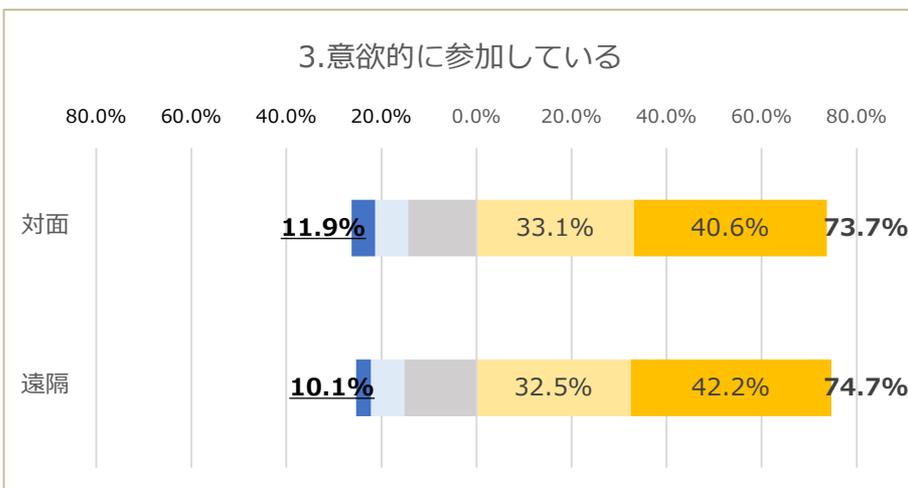
1.授業に満足している



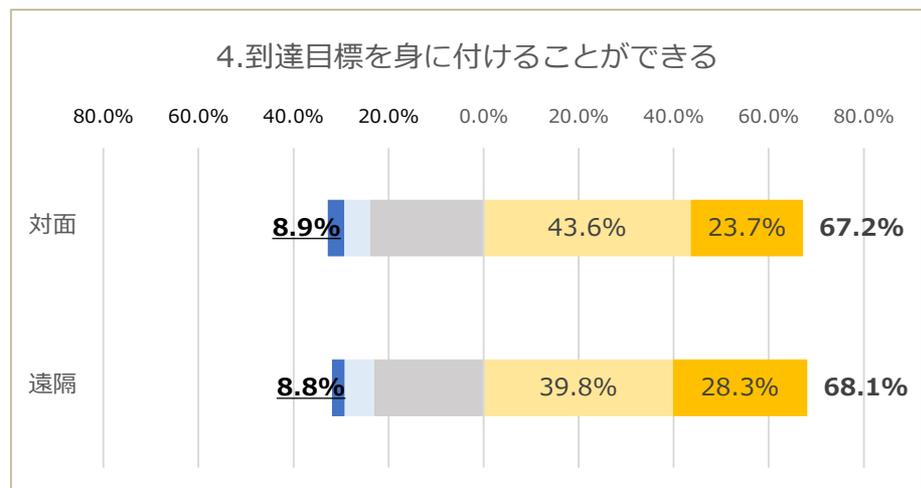
2.授業内容を理解できている



3.意欲的に参加している



4.到達目標を身に付けることができる

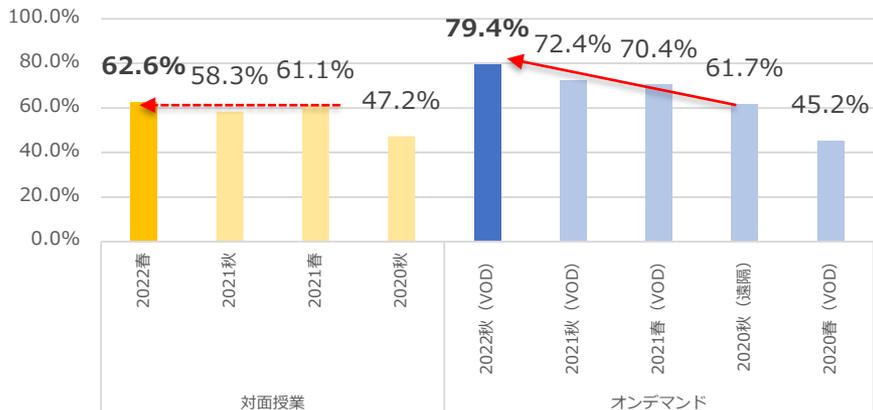


太字は、「1. あてはまらない」「2.どちらかといえばあてはまらない」の合計
太字は、「4.どちらかといえばあてはまる」「5.あてはまる」の合計

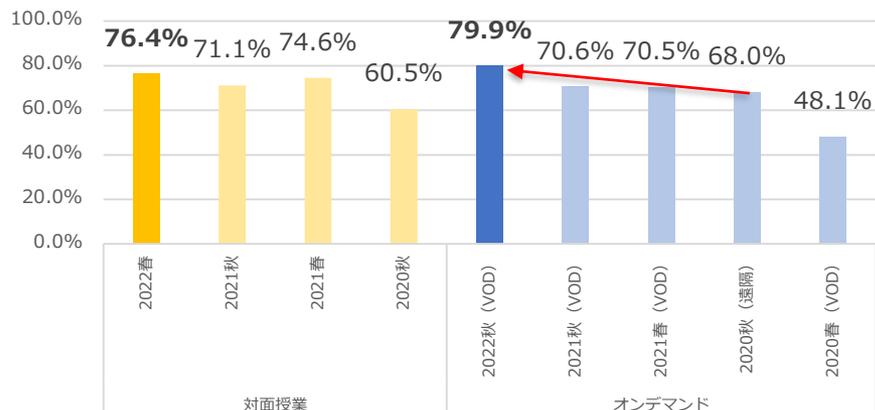
参考：これまでに実施した調査結果との比較

※2020秋学期調査では「遠隔授業」とまとめて質問しているため、オンデマンド授業の集計はない

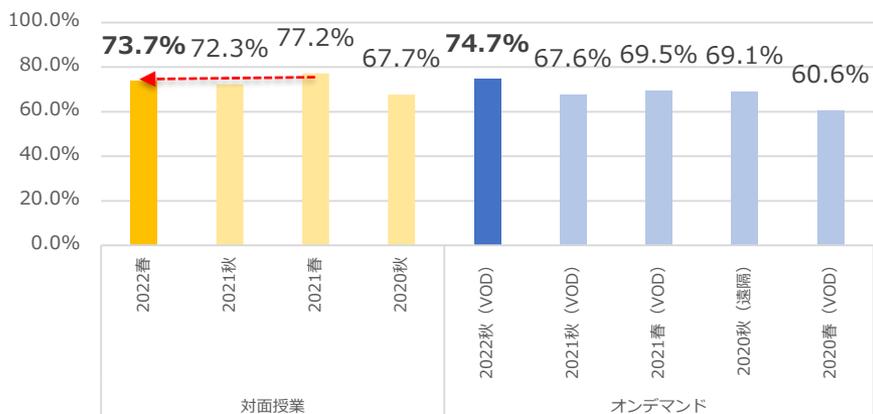
1.授業に満足している



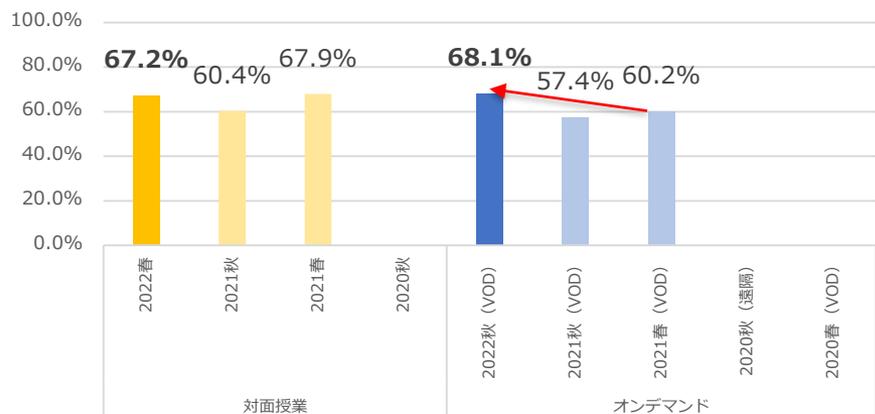
2.授業内容を理解できている



3.意欲的に参加している



4.到達目標を身に付けることができる



【各学期の授業実施形態】

2020年春：原則、遠隔授業を実施

2020年秋：原則、対面授業とし、一部遠隔授業を実施

2021年春：原則、対面授業とし、一部遠隔授業を実施（対面授業は学期途中において、対面授業→緊急的な遠隔授業→対面授業となった）

2021年秋：原則、対面授業とし、一部遠隔授業を実施（学期開始時は緊急的な遠隔授業を実施し、学期途中より対面授業となった）

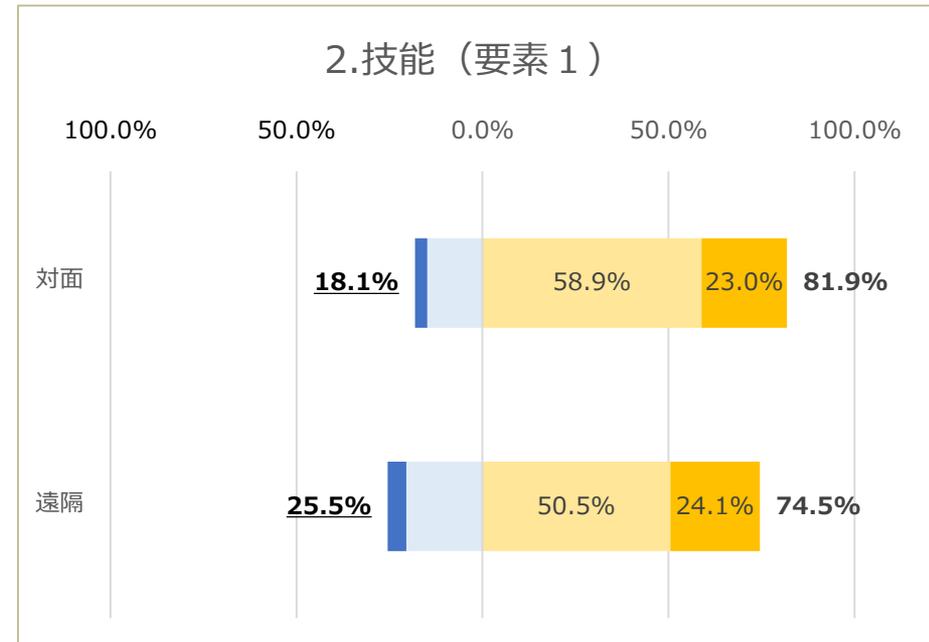
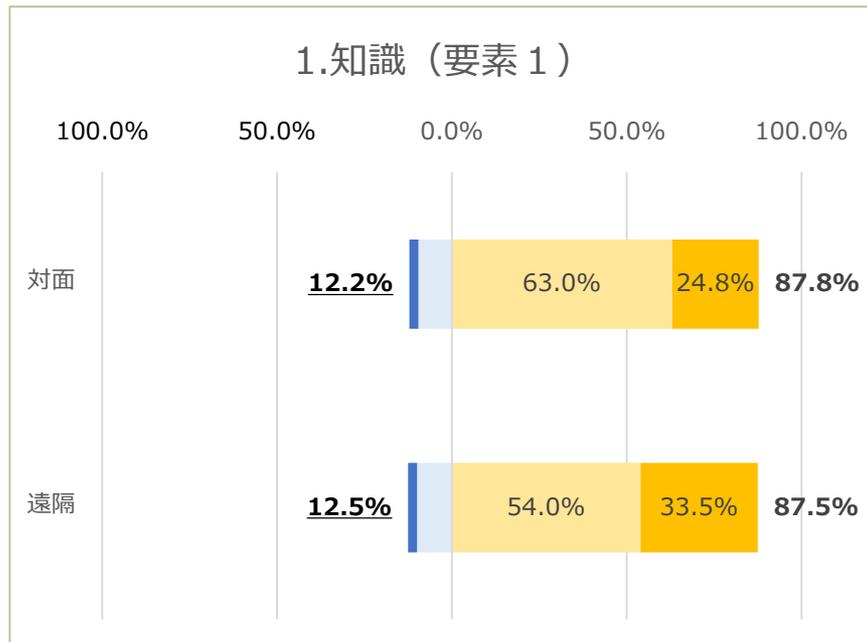
2022年春：原則、対面授業とし、一部遠隔授業を実施（学部指定による遠隔授業を試行的に開始）

「4.到達目標を身に付けることができる」は、2021年以前の質問項目はない

Q 対面/遠隔授業を通じて、以下にあげる力をどの程度身に付けることができましたか。

- 1.知識については、対面/遠隔とも差異はない
- 2.技能については、対面の方が7.4pt高くなった

■ 1.身に付いていない ■ 2.あまり身に付いていない ■ 3.ある程度身に付いた ■ 4.身に付いた



太字は、「1.身に付いていない」「2.あまり身に付いていない」の合計
 太字は、「3.ある程度身に付いた」「4.身に付いた」の合計

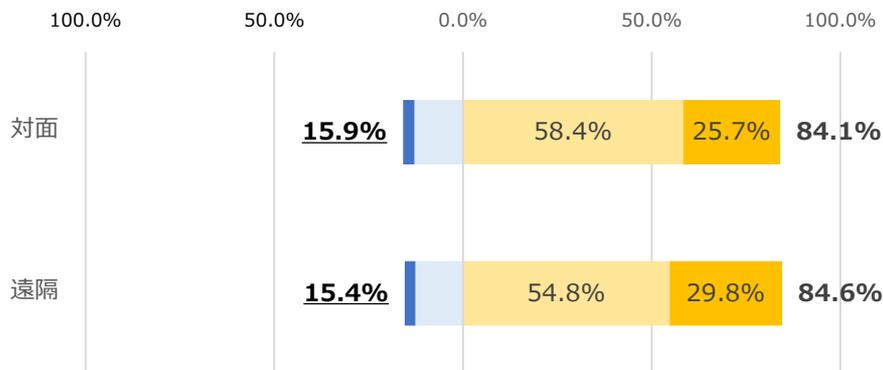


Q 対面/遠隔授業を通じて、以下にあげる力をどの程度身に付けることができましたか。

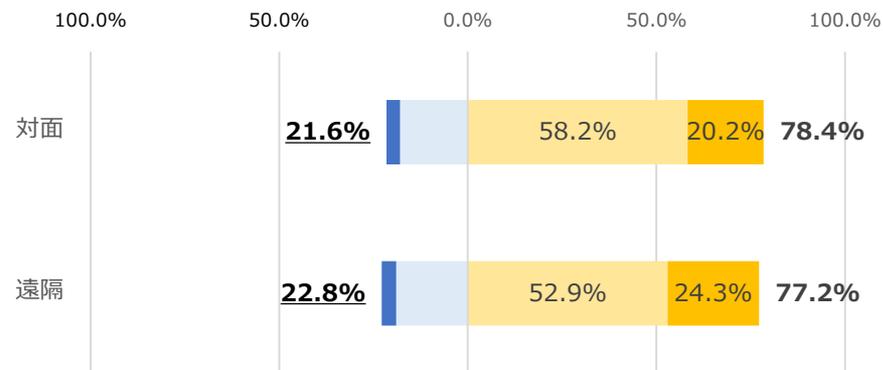
- 要素2では、3.思考力が対面/遠隔とも8割を超え高い獲得割合となった
- いずれの項目も対面/遠隔とも大きな差異はない

■ 1.身に付いていない ■ 2.あまり身に付いていない ■ 3.ある程度身に付いた ■ 4.身に付いた

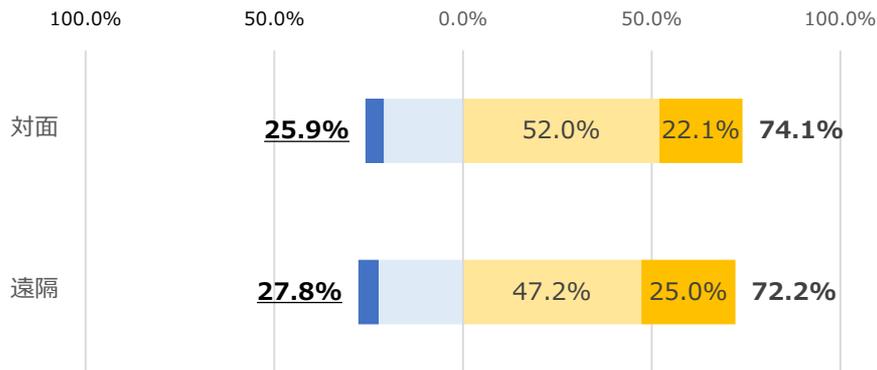
3.思考力 (要素2)



4.判断力 (要素2)



5.表現力 (要素2)



太字は、「1.身に付いていない」「2.あまり身に付いていない」の合計
太字は、「3.ある程度身に付いた」「4.身に付いた」の合計

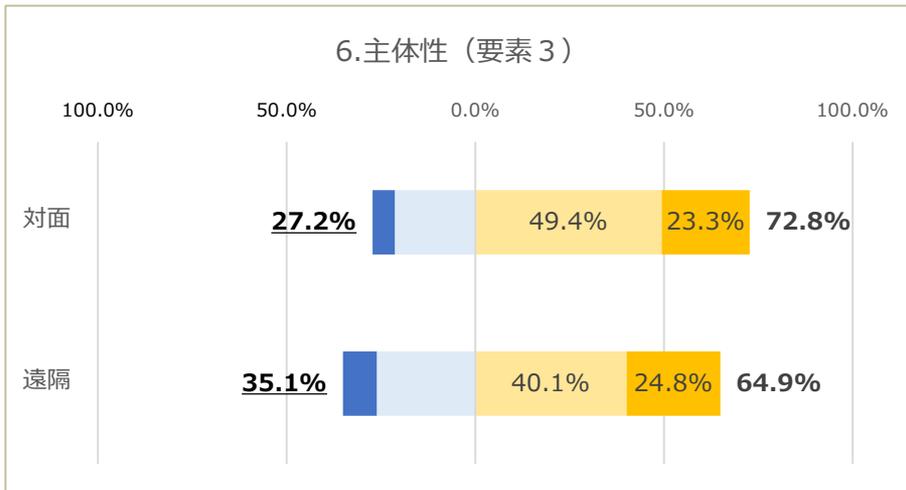


Q 対面/遠隔授業を通じて、以下にあげる力をどの程度身に付けることができましたか。

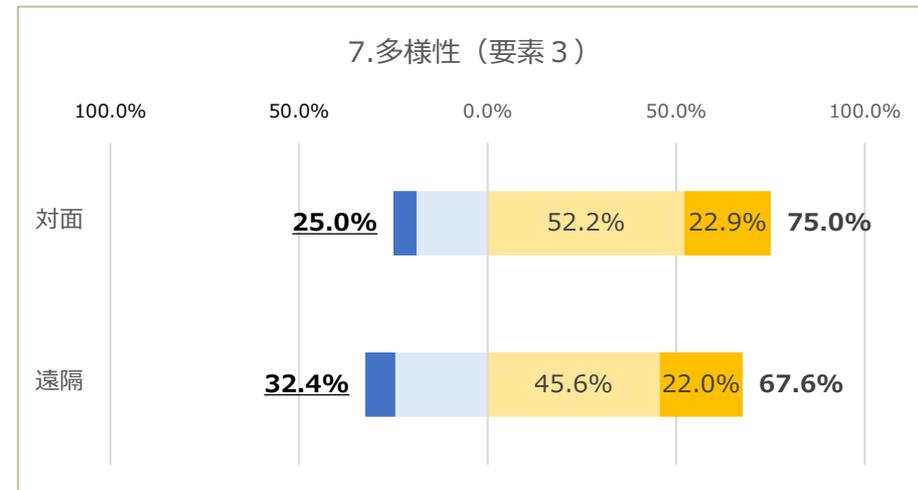
- 要素3では、いずれの項目も対面の方が高い獲得割合となった
- なかでも、8.協働性は対面の獲得割合が高くなった (遠隔比+29.7pt)

■ 1.身に付いていない ■ 2.あまり身に付いていない ■ 3.ある程度身に付いた ■ 4.身に付いた

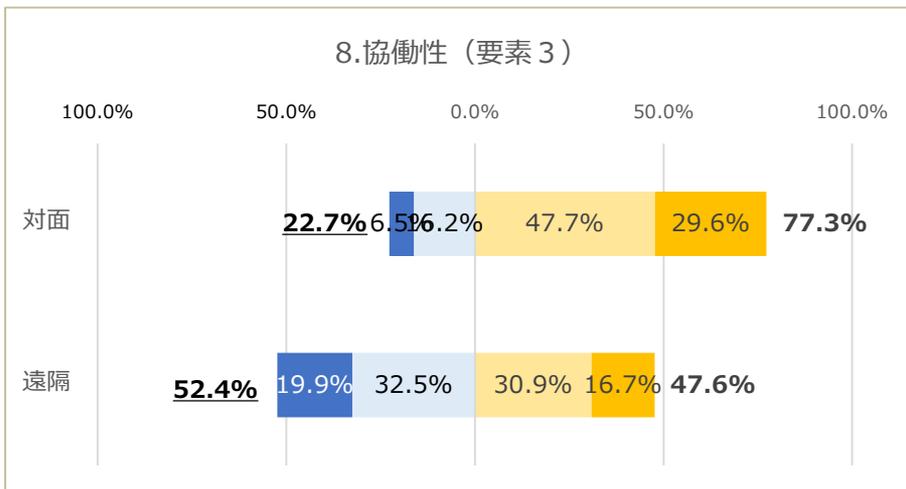
6.主体性 (要素3)



7.多様性 (要素3)

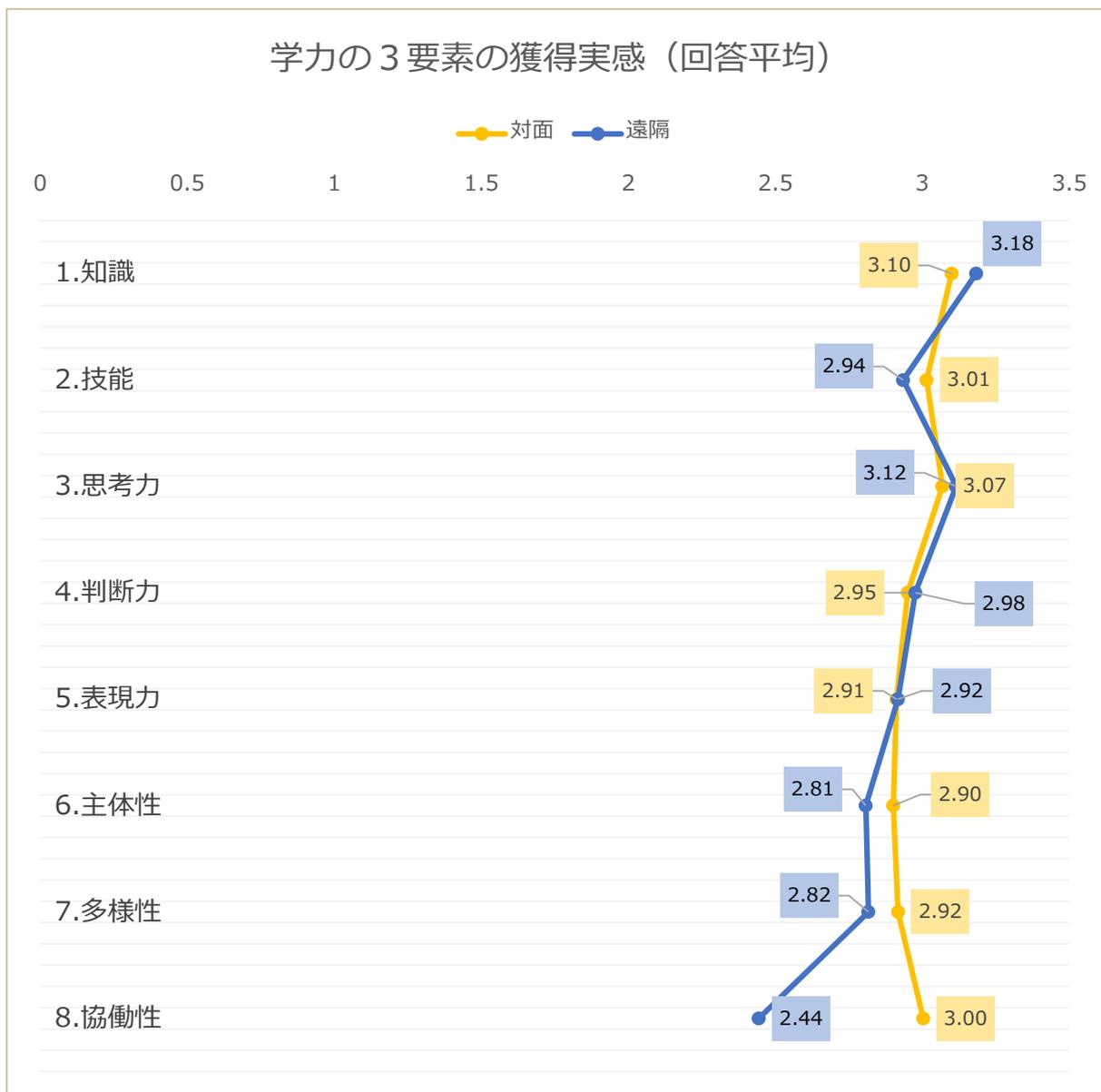


8.協働性 (要素3)



太字は、「1.身に付いていない」「2.あまり身に付いていない」の合計
太字は、「3.ある程度身に付いた」「4.身に付いた」の合計



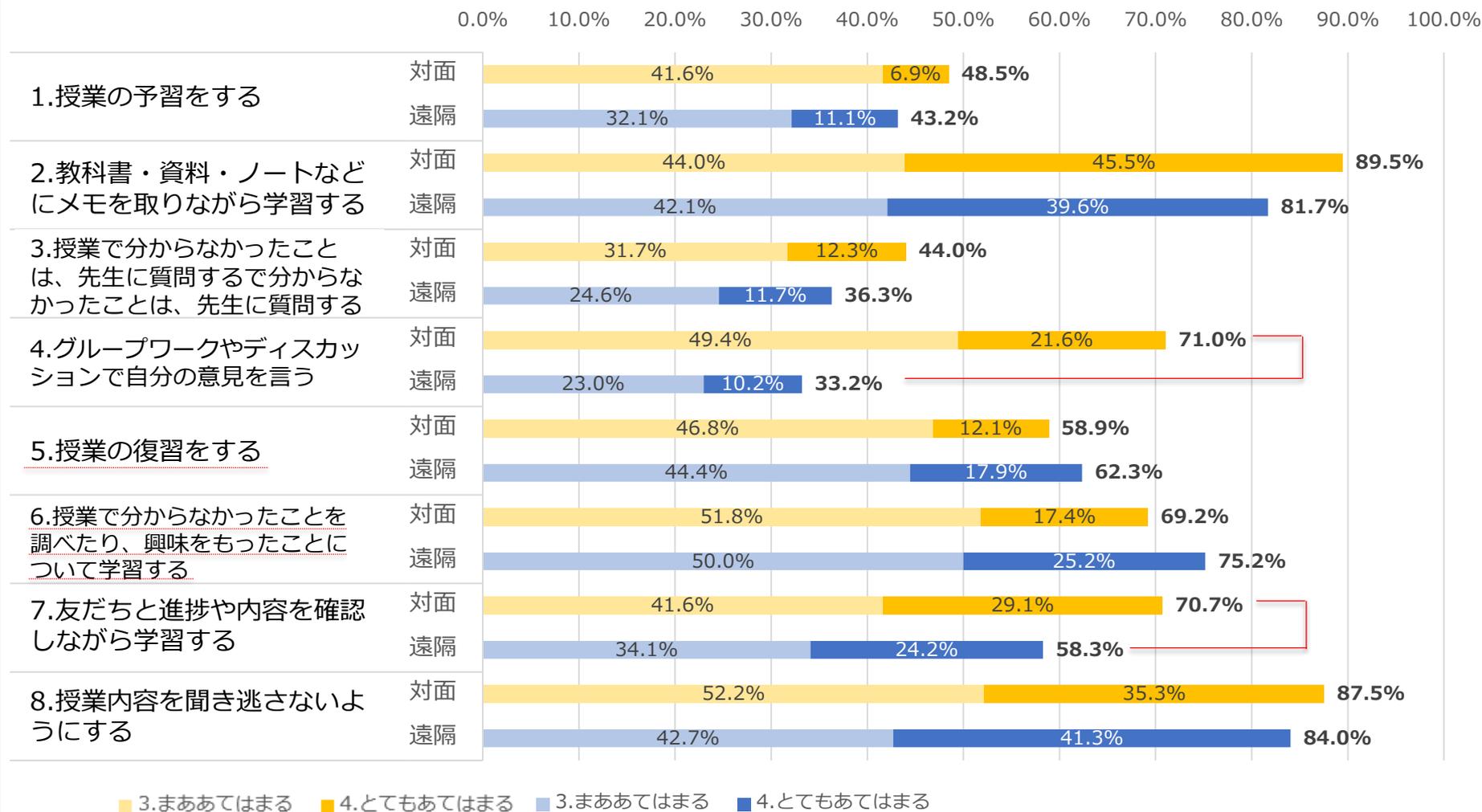


対面/遠隔授業の学習における普段からの取り組み

いずれの項目も「1.全くあてはまらない」「2.あまりあてはまらない」「3.まあまああてはまる」「4.とてもあてはまる」の4件法で質問し、「3.まあまああてはまる」「4.とてもあてはまる」の合計のみを表示

- 「5.授業の復習」「6.授業中の不明点を調べたり興味を持ったことを学習する」以外の項目は、対面授業の割合が高くなった

対面/遠隔授業学習において、普段からどのように取り組んでいますか。



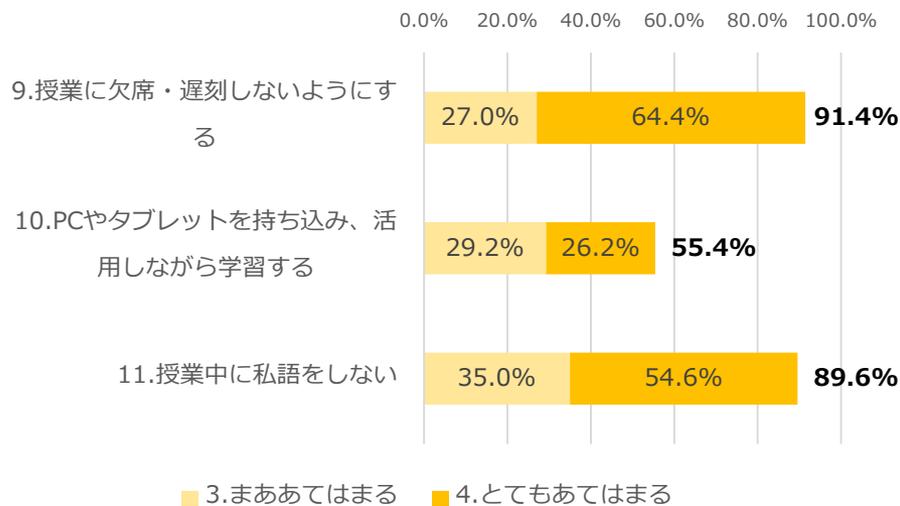
いずれの項目も「1.全くあてはまらない」「2.あまりあてはまらない」「3.まあまああてはまる」「4.とてもあてはまる」の4件法で質問し、「3.まあまああてはまる」「4.とてもあてはまる」の合計のみを表示

- 対面、遠隔のみの質問項目を表示
- 対面「10.PCやタブレットを持ち込み、活用しながら学習する」割合は55.4%となり、約半数の割合となった
- 遠隔「10. 再生速度を調整して学習する」割合は8割超、「11.視聴方法を工夫して学習する」割合は9割超となり、オンデマンド授業の特徴を生かして学習している学生が多い

対面

対面授業において、普段からどのように取り組んでいますか。

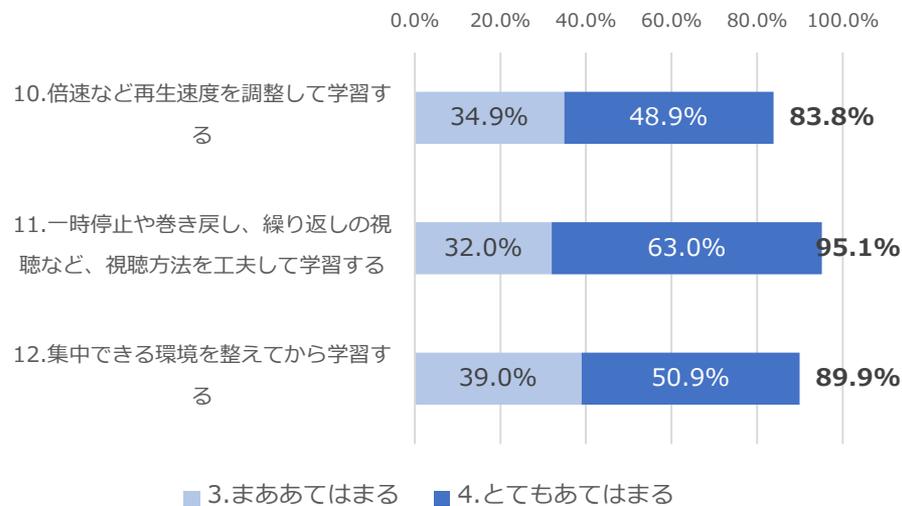
(対面授業のみの質問項目)



遠隔

遠隔授業において、普段からどのように取り組んでいますか。

(遠隔授業のみの質問項目)

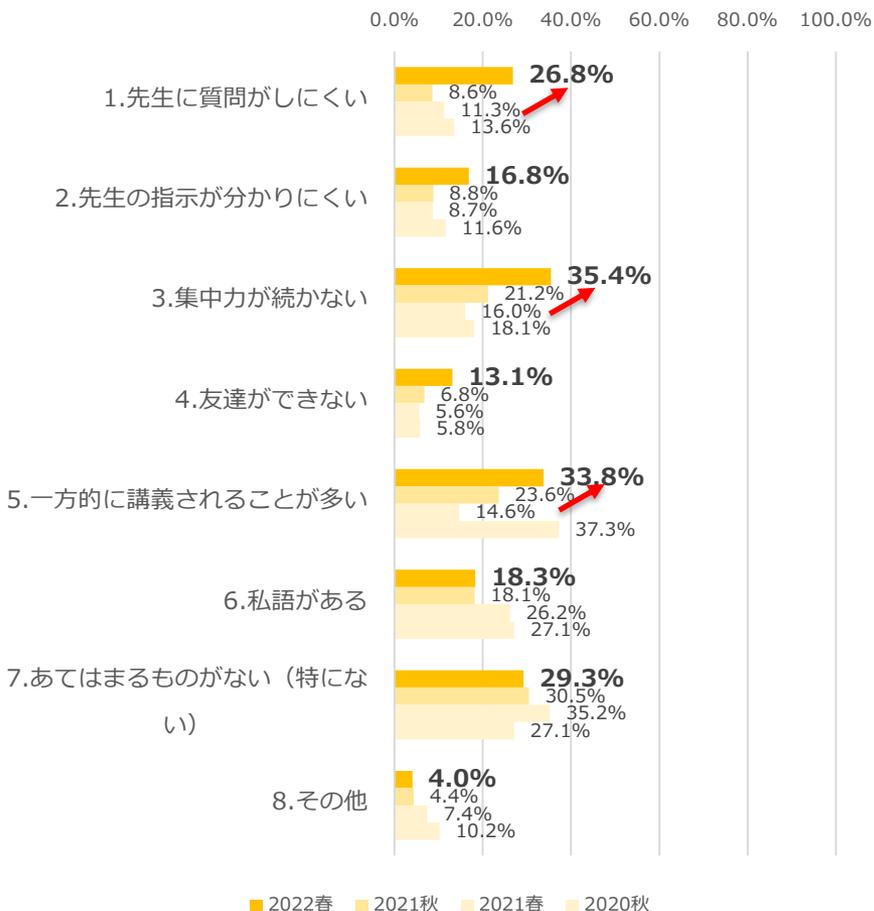


対面/遠隔授業を受講して「困っている」こと

- 対面授業を受講して「困っている」ことは、過年度調査と比較すると各項目で増加傾向となった
- 一方で、遠隔授業を受講して「困っている」ことは、減少傾向となった

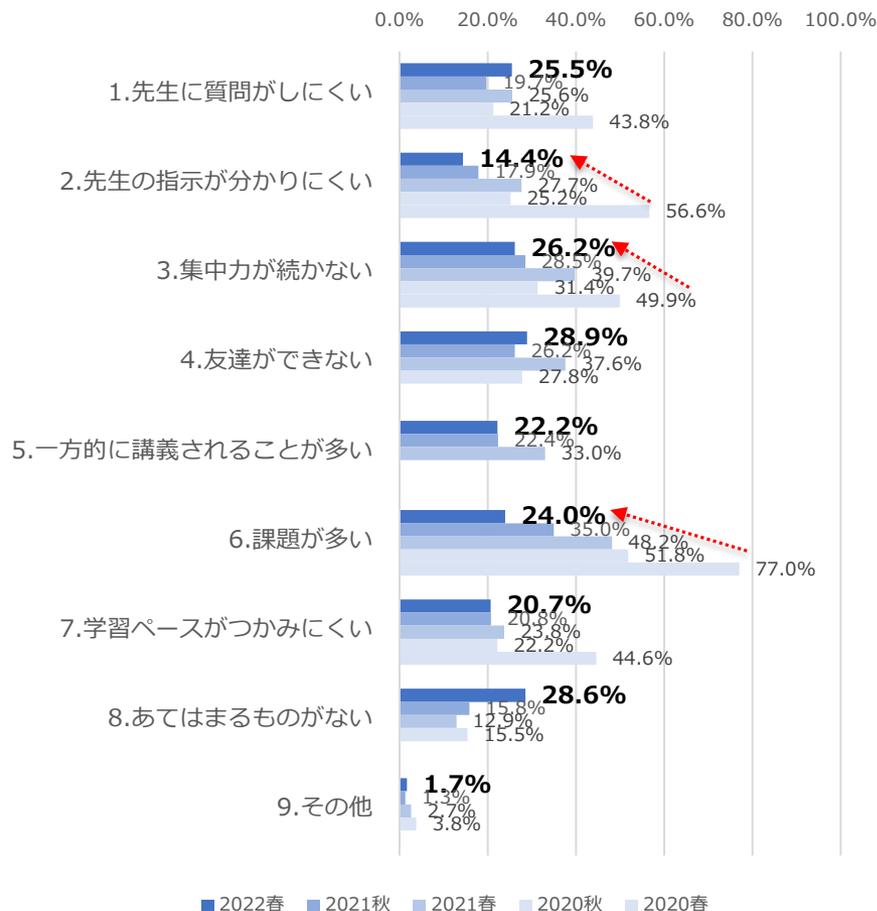
対面

対面授業を受講して「困っている」こと



遠隔

遠隔授業を受講して「困っている」こと



Ⅱ 遠隔授業に関すること

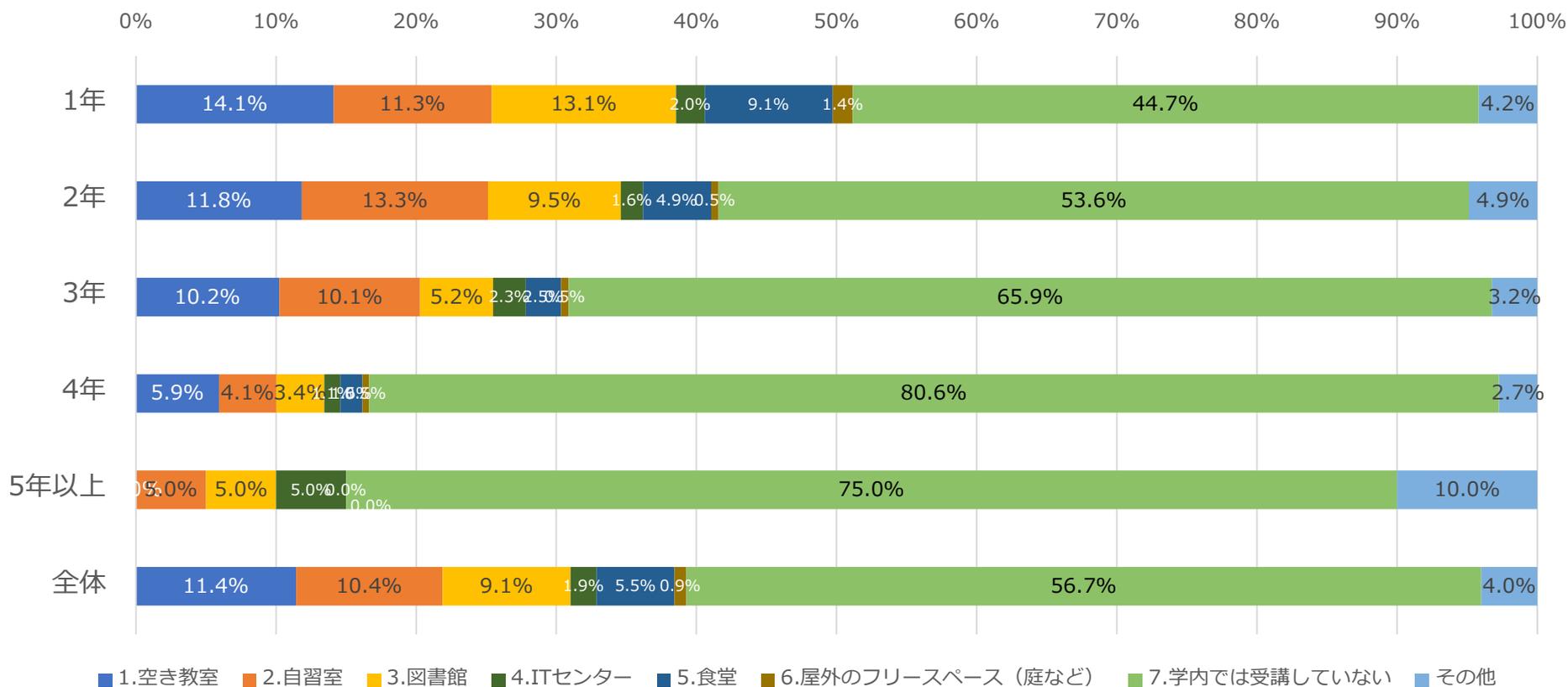


遠隔授業を主に受講していた場所

Q 11 学内で遠隔授業（オンデマンド配信型）を受講するにあたり、主に受講していた場所を選んでください。（択一式）

- 初年次ほど空き教室、自習室、図書館の利用割合が高く、学内で遠隔授業を受講している割合が高い
- 上位年次ほど、学内での受講割合が低い

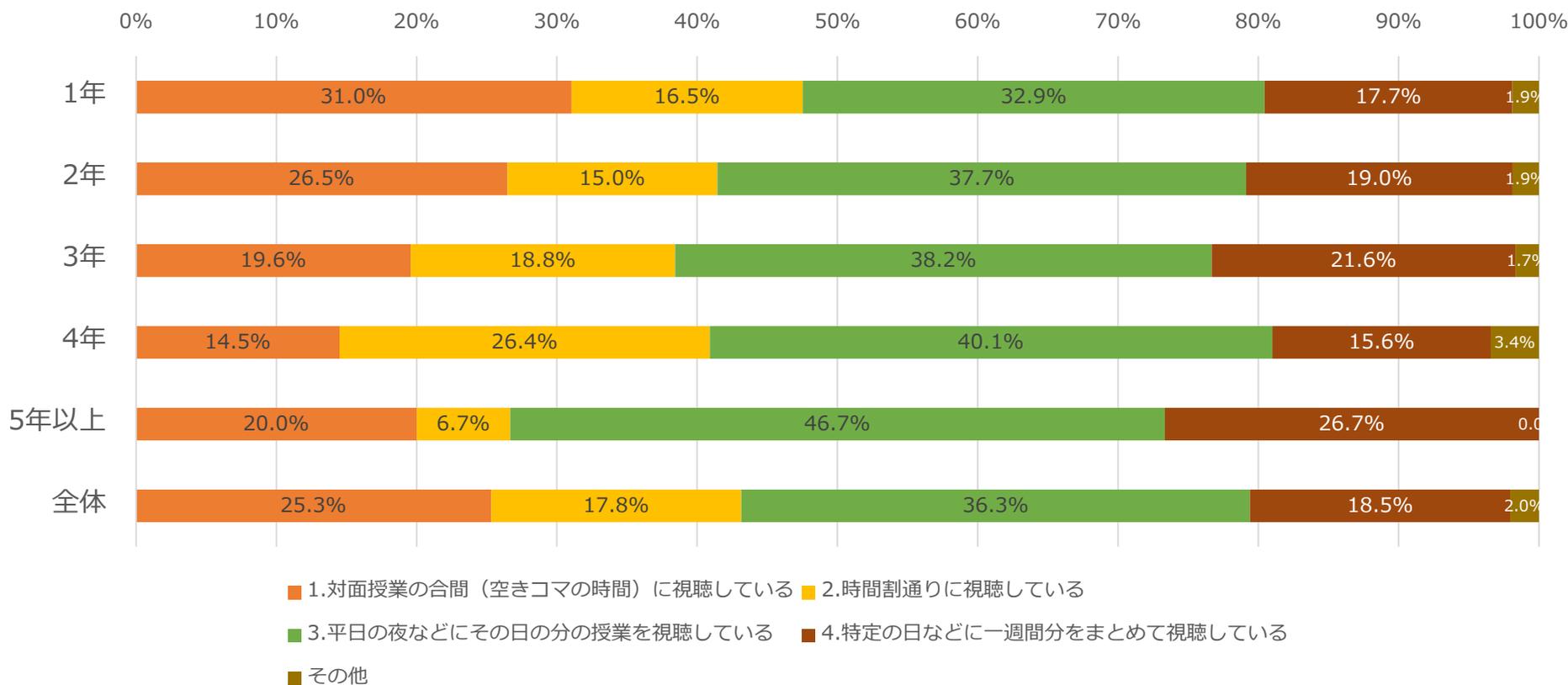
Q11 遠隔授業を主に受講していた場所



Q 12 遠隔授業（オンデマンド配信型）の動画はいつ受講することが多かったですか。（択一式）

- 初年次ほど対面授業の合間に受講している割合が高く、一方で4年は、時間割通りに受講する割合が他の学年と比べ高くなった
- その日の授業や特定日にまとめて受講する割合は半数以上となった

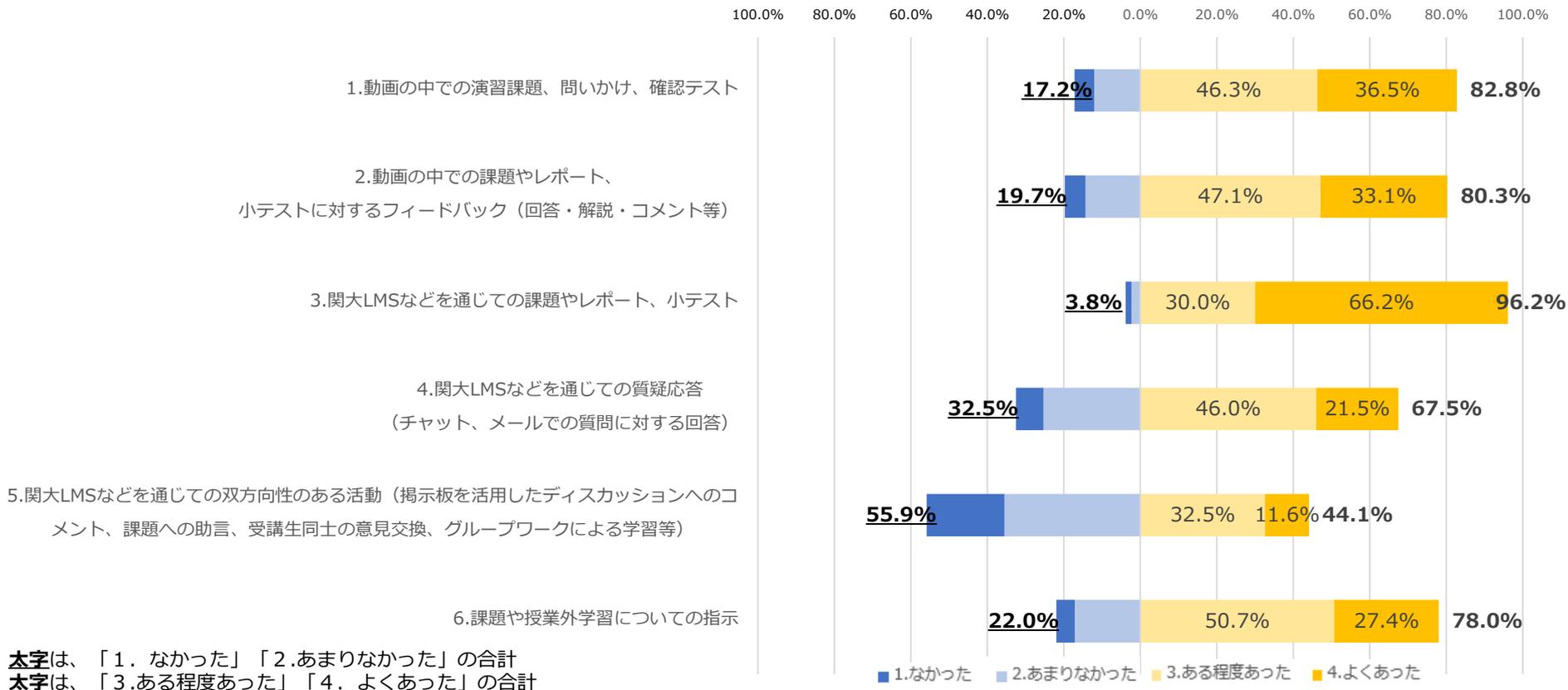
Q12 遠隔授業を受講するタイミング



Q17 これまで受講した遠隔授業のうち、以下の活動はどのくらいありましたか。(択一式)

- 多くの遠隔授業で、動画の中での問いかけやフィードバック、LMSによる課題レポートが行われている結果となった(項目1~3)
- 一方で、質疑応答や双方向性ある活動の経験・頻度は低く、特に双方向性ある活動は44.1%と半数未満の値となった(項目4~5)

Q17 これまで受講した遠隔授業での経験した活動頻度

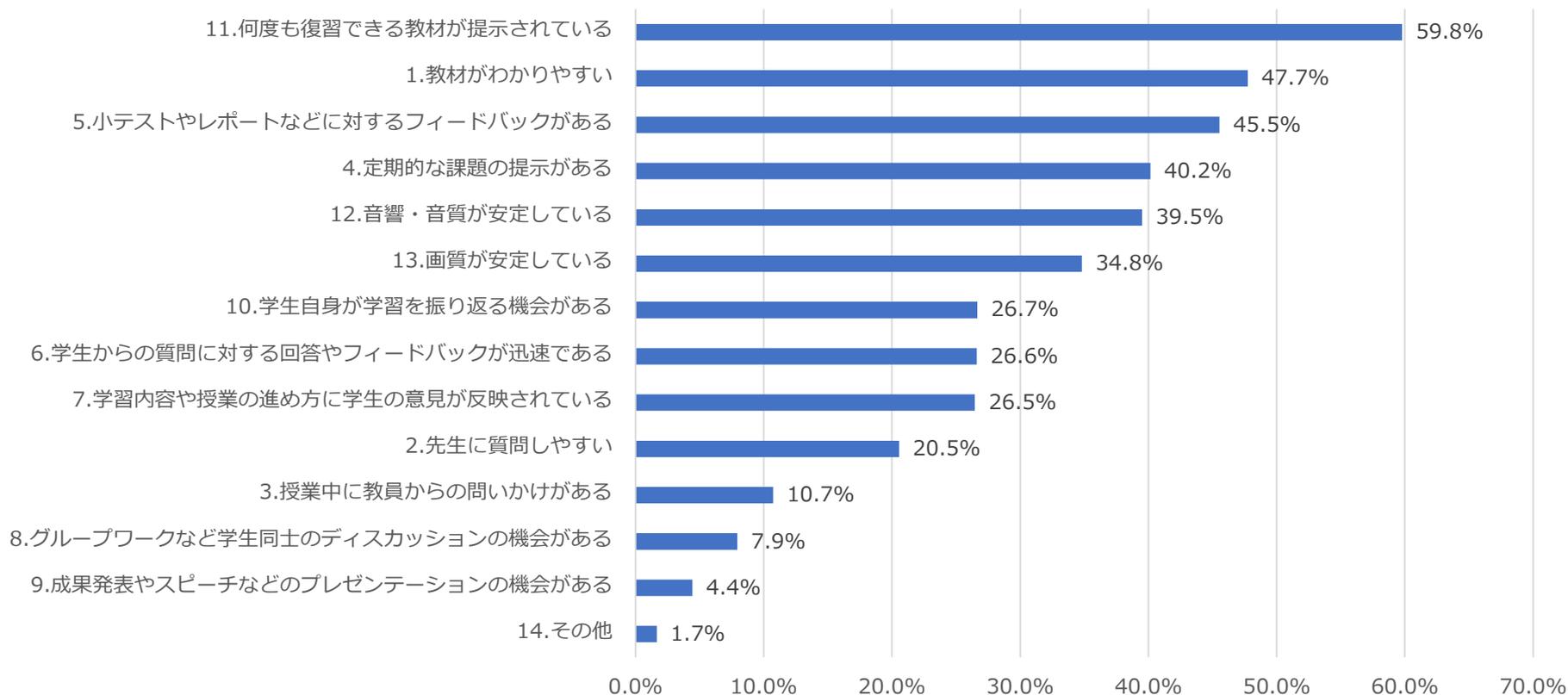


学習意欲や学習効果が高まる遠隔授業の特徴

Q18 遠隔授業（オンデマンド配信型）を振り返り、「学習意欲や学習効果が高まる遠隔授業」の特徴としてあてはまるものを選んでください。（複数選択）

- 最も多く選ばれたのは「11.何度も復習できる教材が提示されている」となり、回答者のうち半数以上の回答を得た
- 「12.音響・音質が安定している」や「13. 画質が安定している」を選ぶ割合は4割弱程度となった

Q18 「学習意欲や学習効果が高まる遠隔授業」の特徴（複数選択）

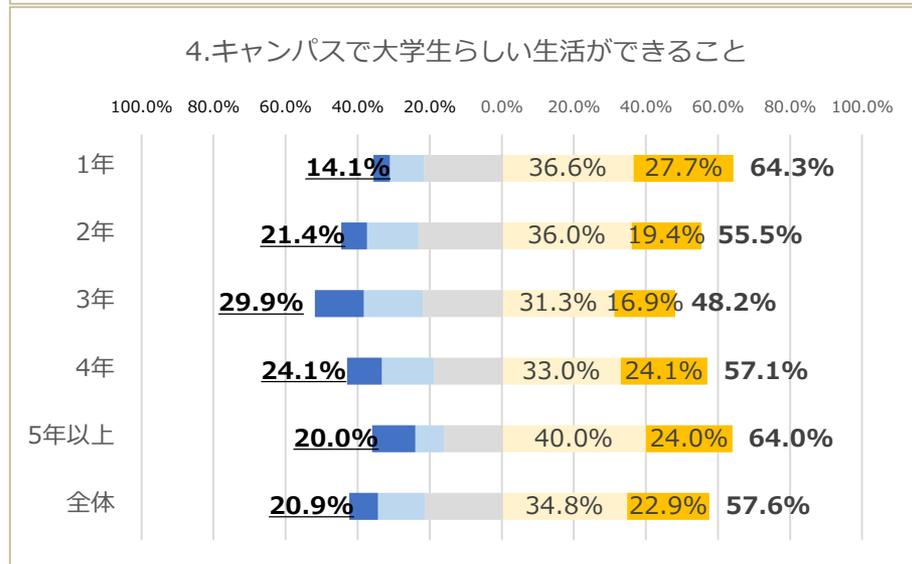
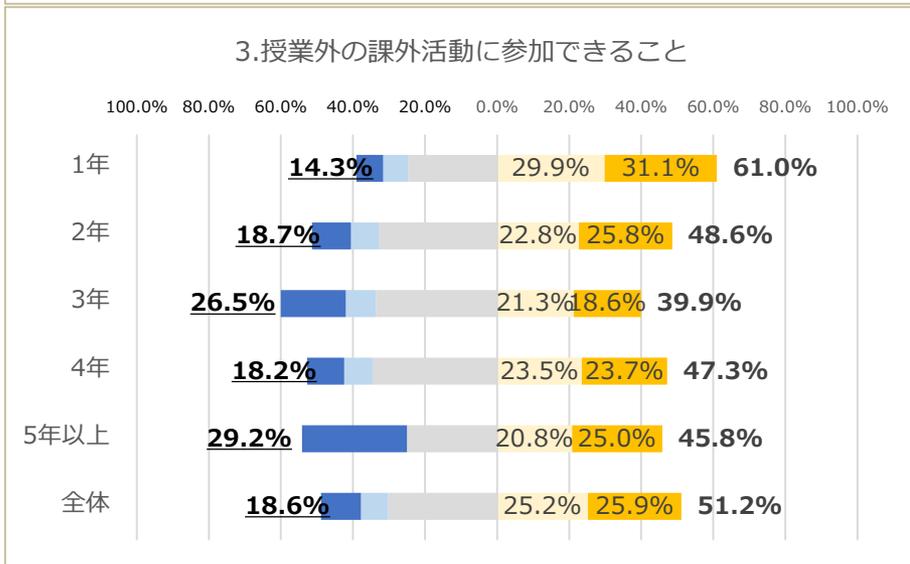
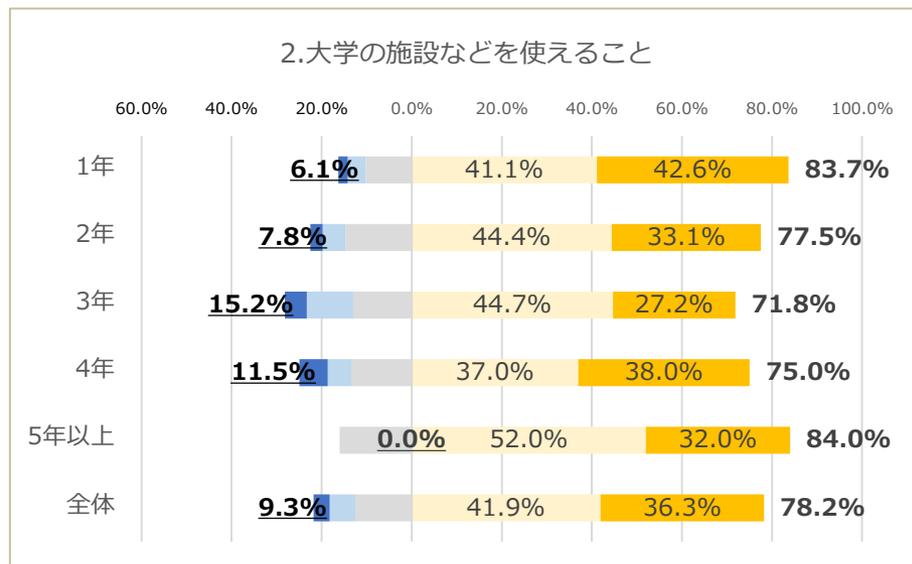
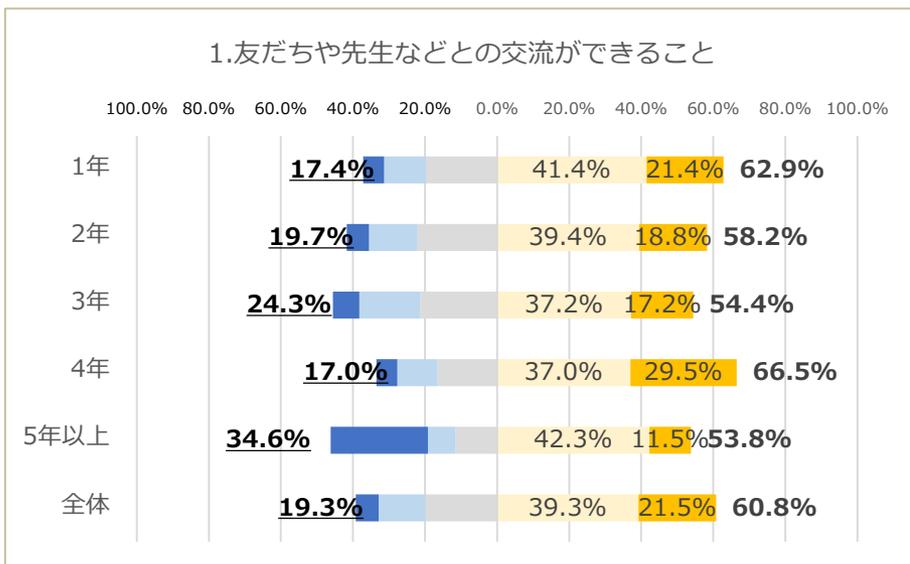


Ⅲ 学生生活に関する意識や気持ちについて



Q19 以下の事柄について、どの程度満足していますか。(択一式) ■ 1.満足していない ■ 2.あまり満足していない ■ 3.どちらともいえない ■ 4.ある程度満足している ■ 5.満足している

それぞれの満足度について、3年が低い結果となった



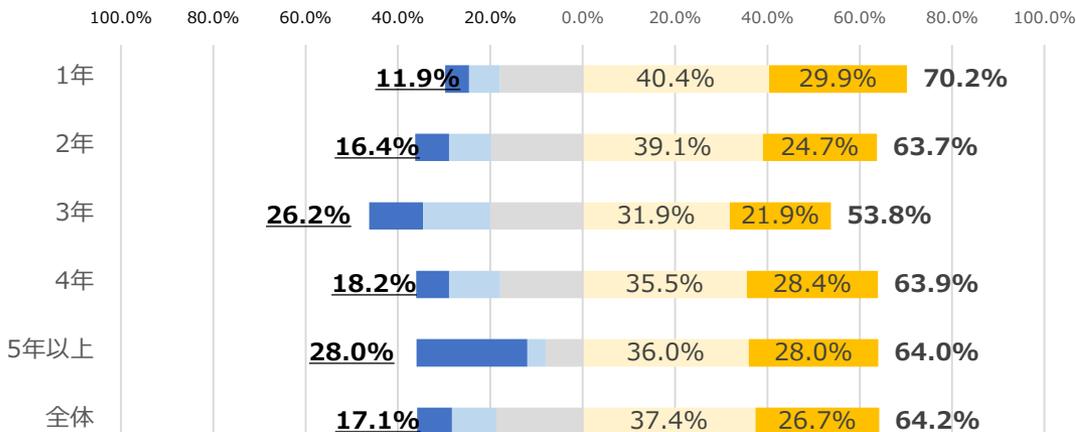
太字は、「1. 満足していない」「2.あまり満足していない」の合計

太字は、「4.ある程度満足している」「5. 満足している」の合計

Q19 以下の事柄について、どの程度満足していますか。(択一式) ■ 1.満足していない ■ 2.あまり満足していない ■ 3.どちらともいえない ■ 4.ある程度満足している ■ 5.満足している

それぞれの満足度について、3年が低い結果となった

5.授業時間外に他の学生と一緒に勉強したり、授業内容の話をしたりすること

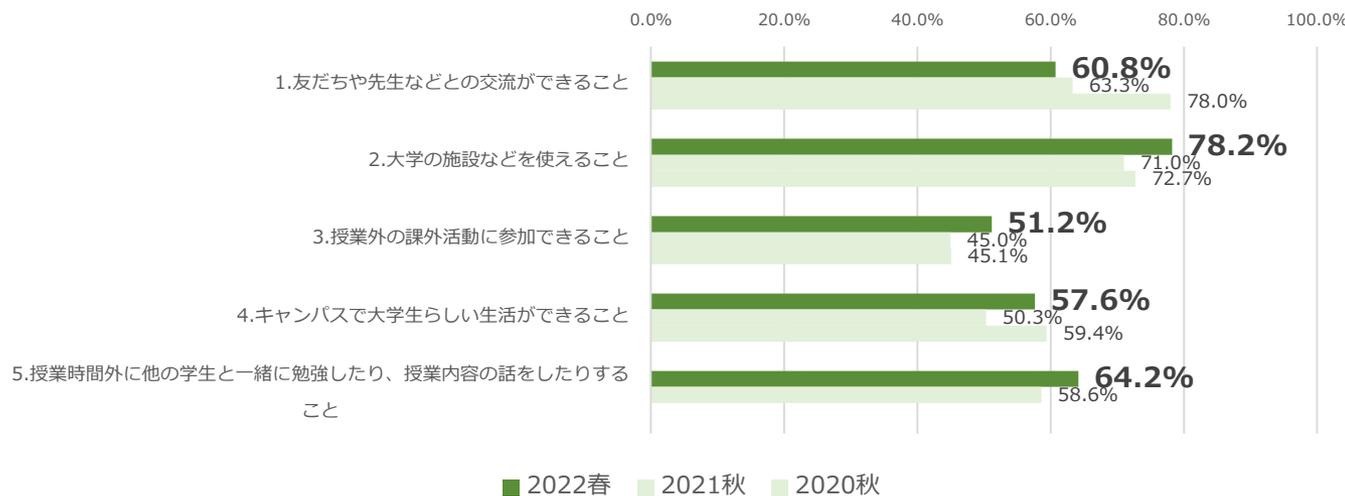


太字は、「1. 満足していない」「2.あまり満足していない」の合計
 太字は、「4. ある程度満足している」「5. 満足している」の合計

【参考】

- 過年度調査結果との比較
- 全体集計（「ある程度満足している」+「満足している」）の比較

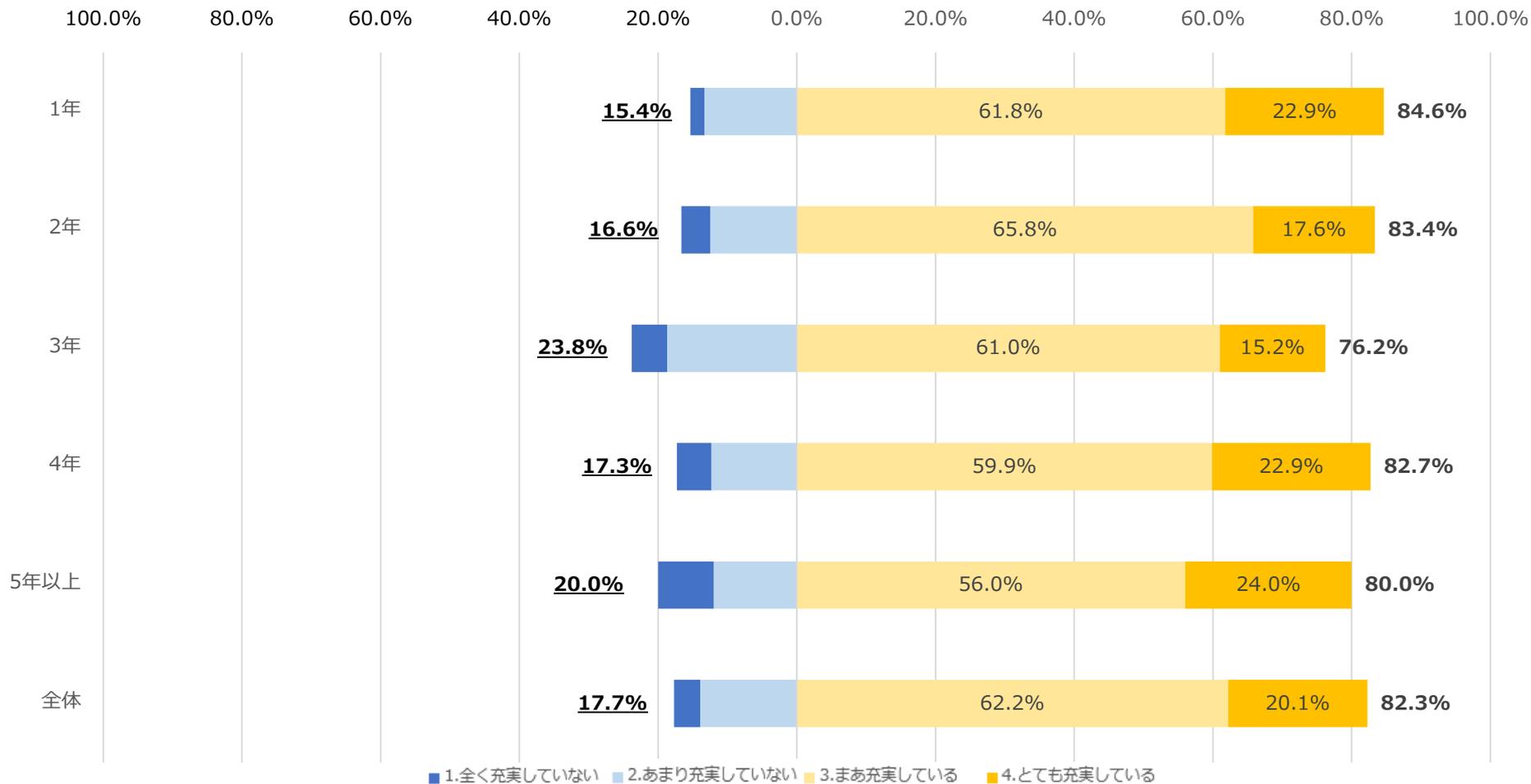
学生生活に関する満足度（全体割合の経年比較）



Q20 大学における学びの充実度について、あてはまるものを1つ選んでください。

• 大学における学びの充実度は3年が低い結果となった

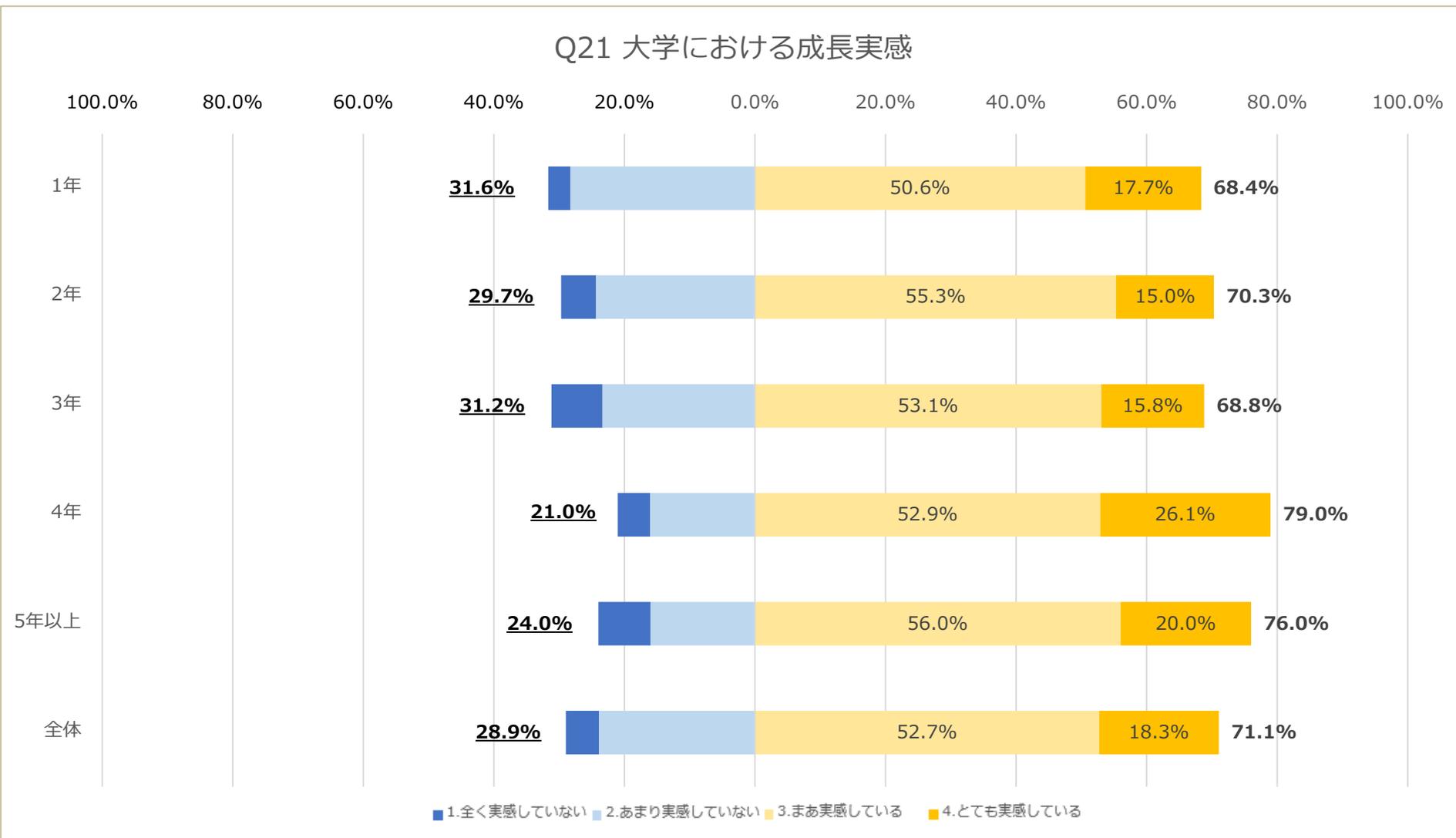
Q20 大学における学びの充実度



太字は、「1. 全く充実していない」「2. あまり充実していない」の合計
太字は、「3. まあ充実している」「4. とても充実している」の合計

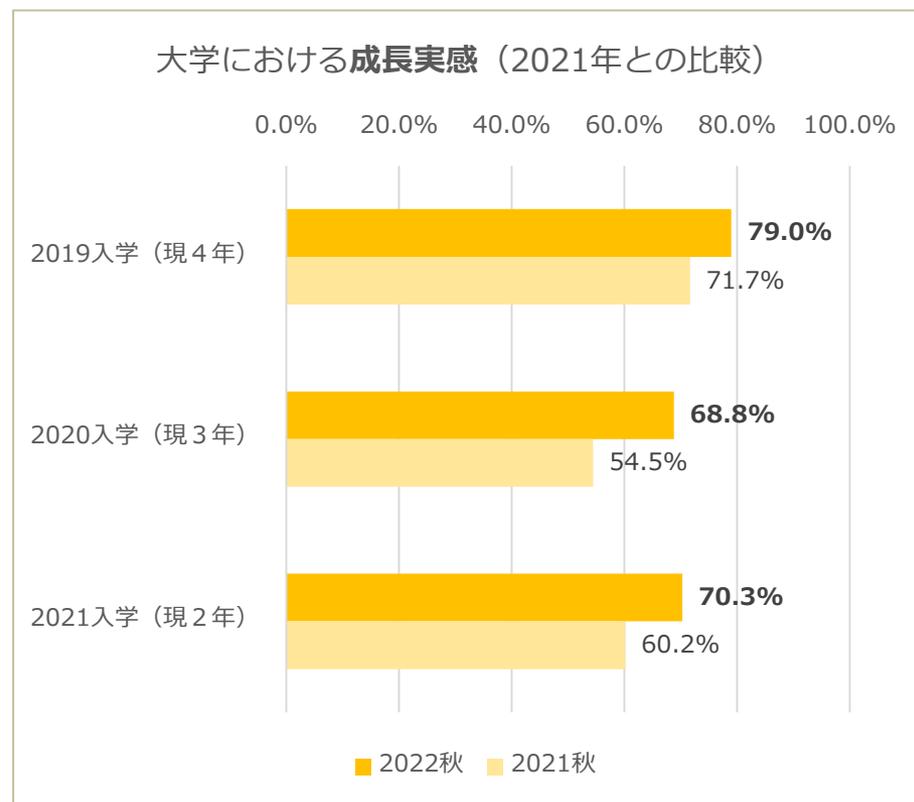
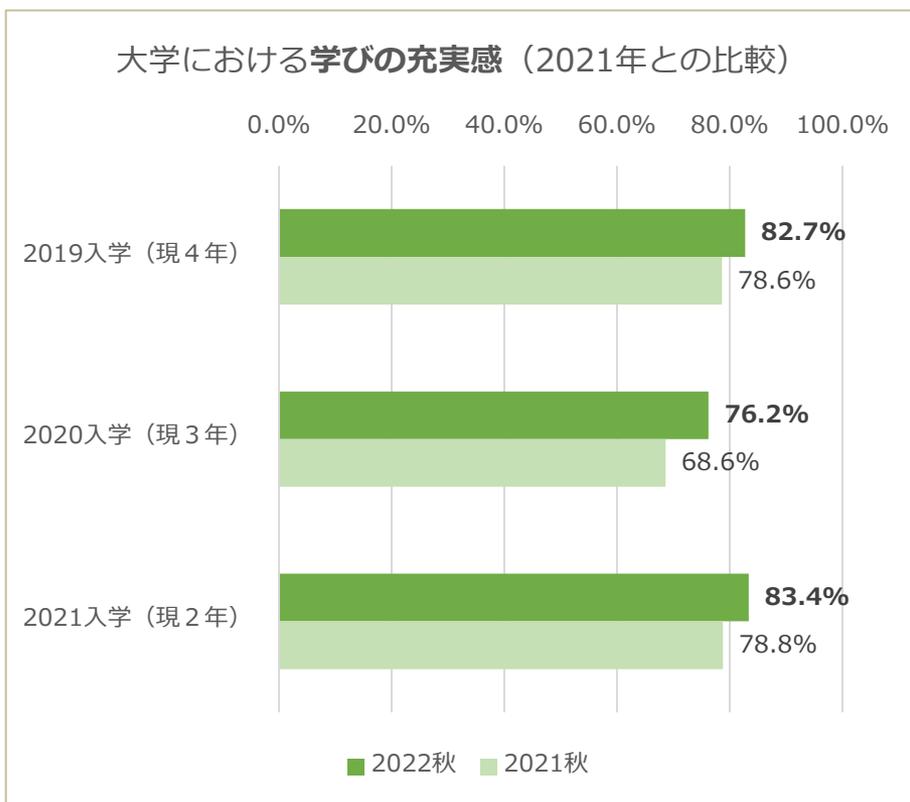
Q20 大学における成長実感について、あてはまるものを1つ選んでください。

- 成長実感は4年が高く、他の学年における大きな差異はない



太字は、「1. 全く実感していない」「2. あまり実感していない」の合計
太字は、「3. まあ実感している」「4. とても実感している」の合計

- 2022年度秋学期および2021秋学期の学びの充実度/成長実感を学年ごとに集計（「3. まあ充実/実感している」「4. とても充実/実感している」の合計値）
- 2022年度秋学期の結果は、いずれの学年において、2021秋学期の調査結果比で上昇する結果となった



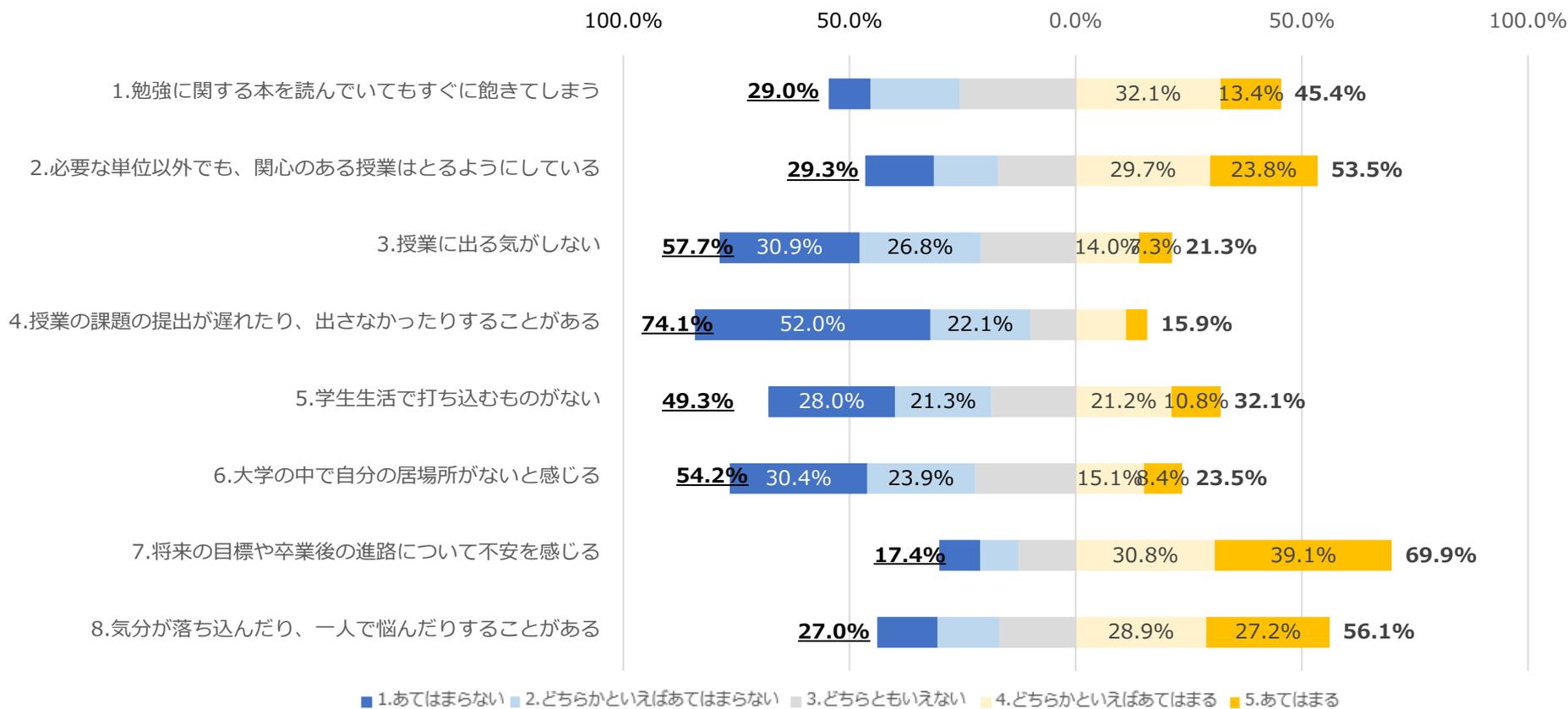
※2022年度秋・2021年度秋調査は、調査回答者が完全一致していない



Q22 現在、以下のようなことにどのくらいあてはまりますか。(択一式)

- 「7. 将来の目標や卒業後の進路について不安を感じる」が最も高い値(69.9%)となった
- 次いで「8. 気分が落ち込んだり一人で悩んだりすることがある」となった

Q22 現在のストレス

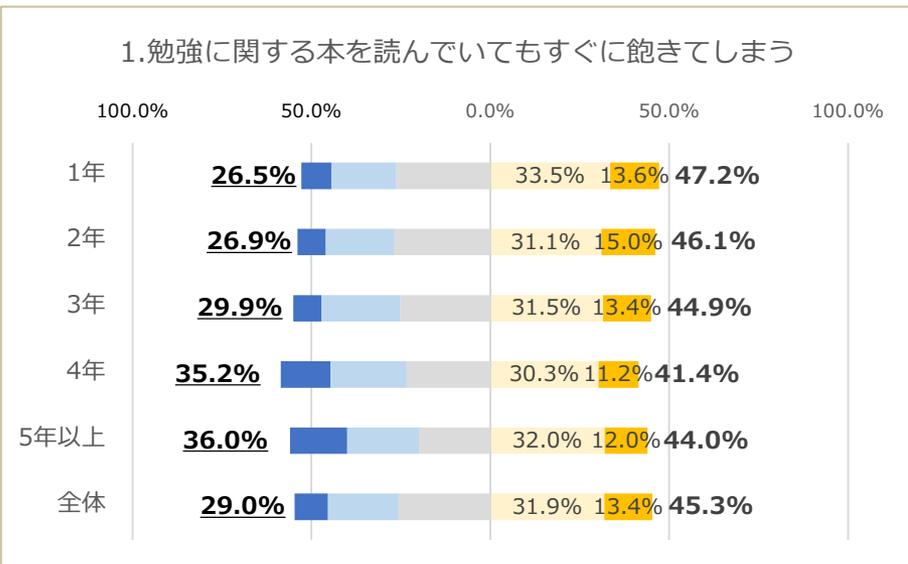


太字は、「1. あてはまらない」「2.どちらかといえばあてはまらない」の合計
 太字は、「4.どちらかといえばあてはまる」「5.あてはまる」の合計

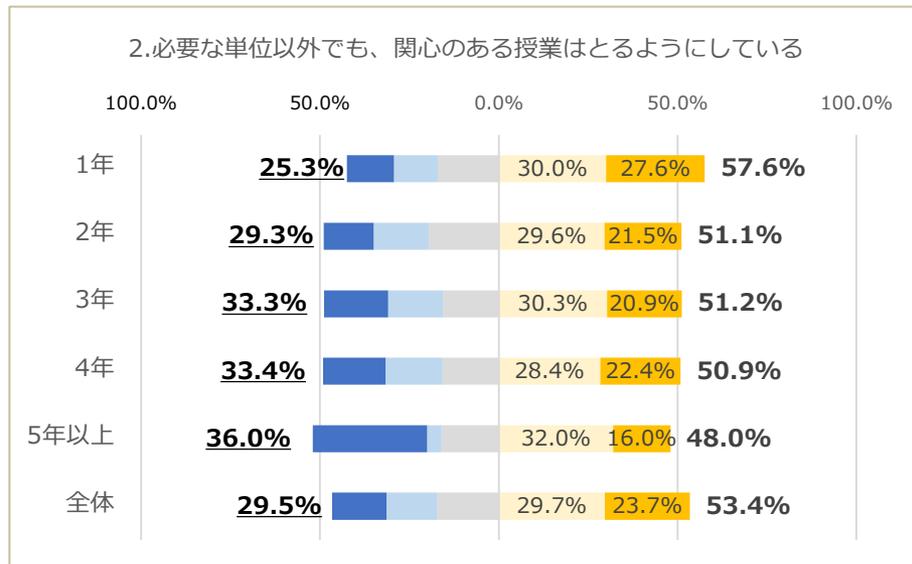
Q22 現在、以下のようなことにどのくらいあてはまりますか。(択一式)

■ 1.あてはまらない ■ 2.どちらかといえばあてはまらない ■ 3.どちらともいえない ■ 4.どちらかといえばあてはまる ■ 5.あてはまる

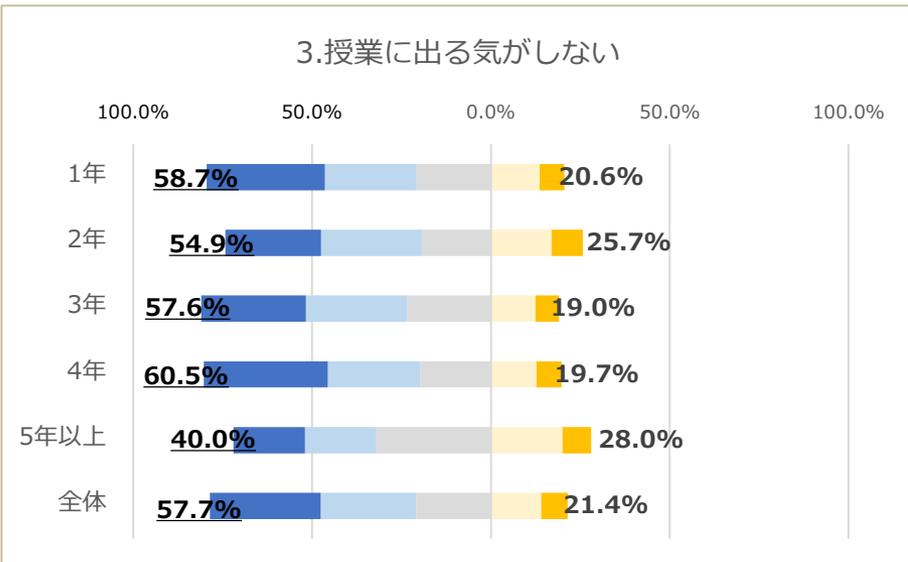
1.勉強に関する本を読んでもすぐに飽きてしまう



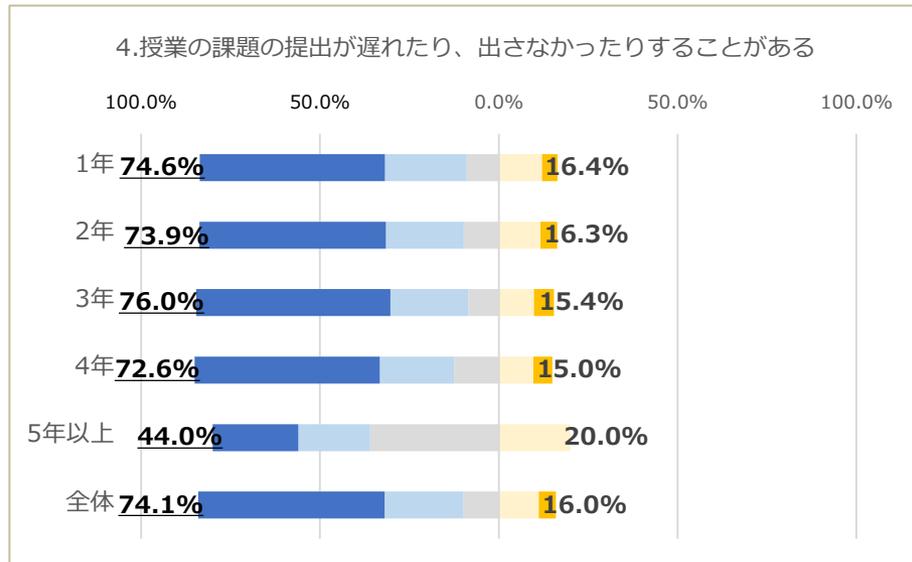
2.必要な単位以外でも、関心のある授業はとるようにしている



3.授業に出る気がしない



4.授業の課題の提出が遅れたり、出さなかったりすることがある

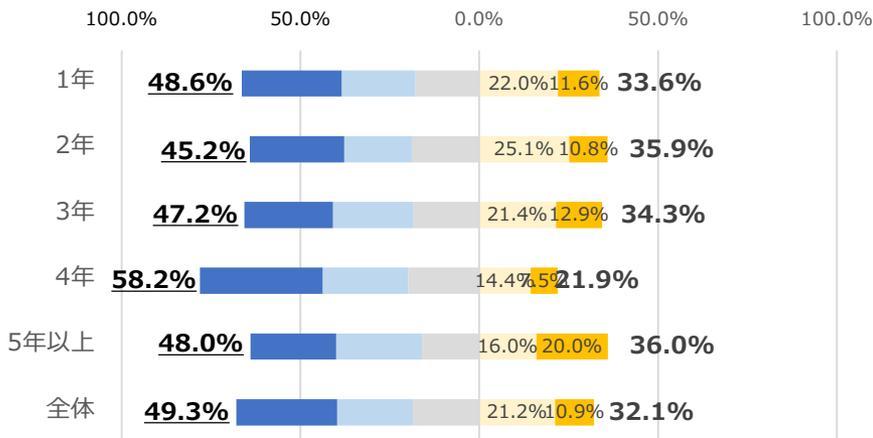


太字は、「1.あてはまらない」「2.どちらかといえばあてはまらない」の合計
 太字は、「4.どちらかといえばあてはまる」「5.あてはまる」の合計

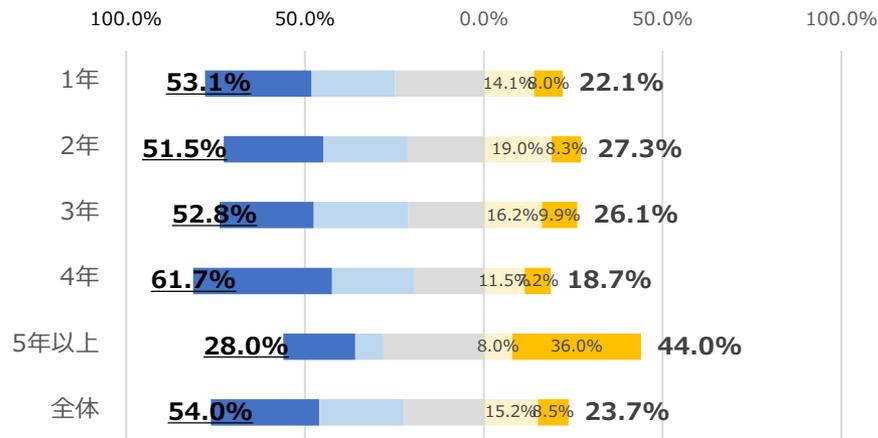
Q22 現在、以下のようなことにどのくらいあてはまりますか。(択一式)

■ 1.あてはまらない ■ 2.どちらかといえばあてはまらない ■ 3.どちらともいえない ■ 4.どちらかといえばあてはまる ■ 5.あてはまる

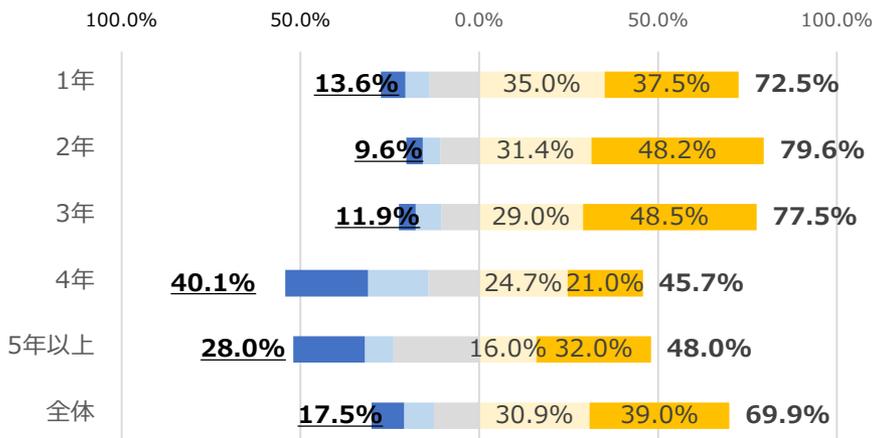
5. 学生生活で打ち込むものがない



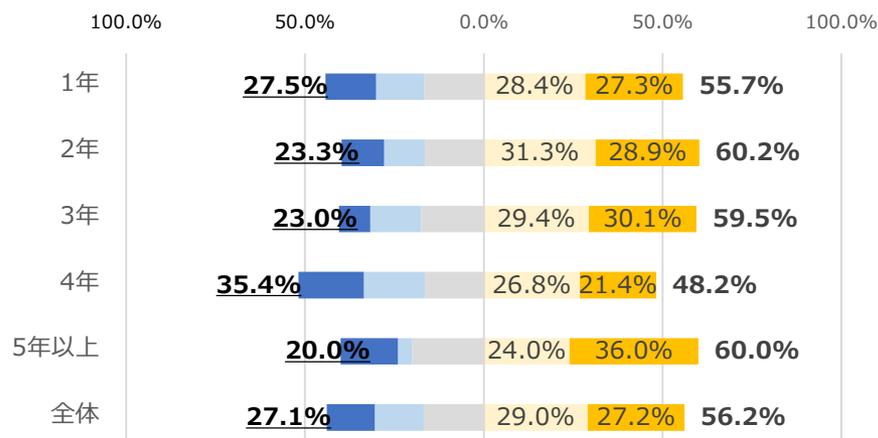
6. 大学の中で自分の居場所がないと感じる



7. 将来の目標や卒業後の進路について不安を感じる



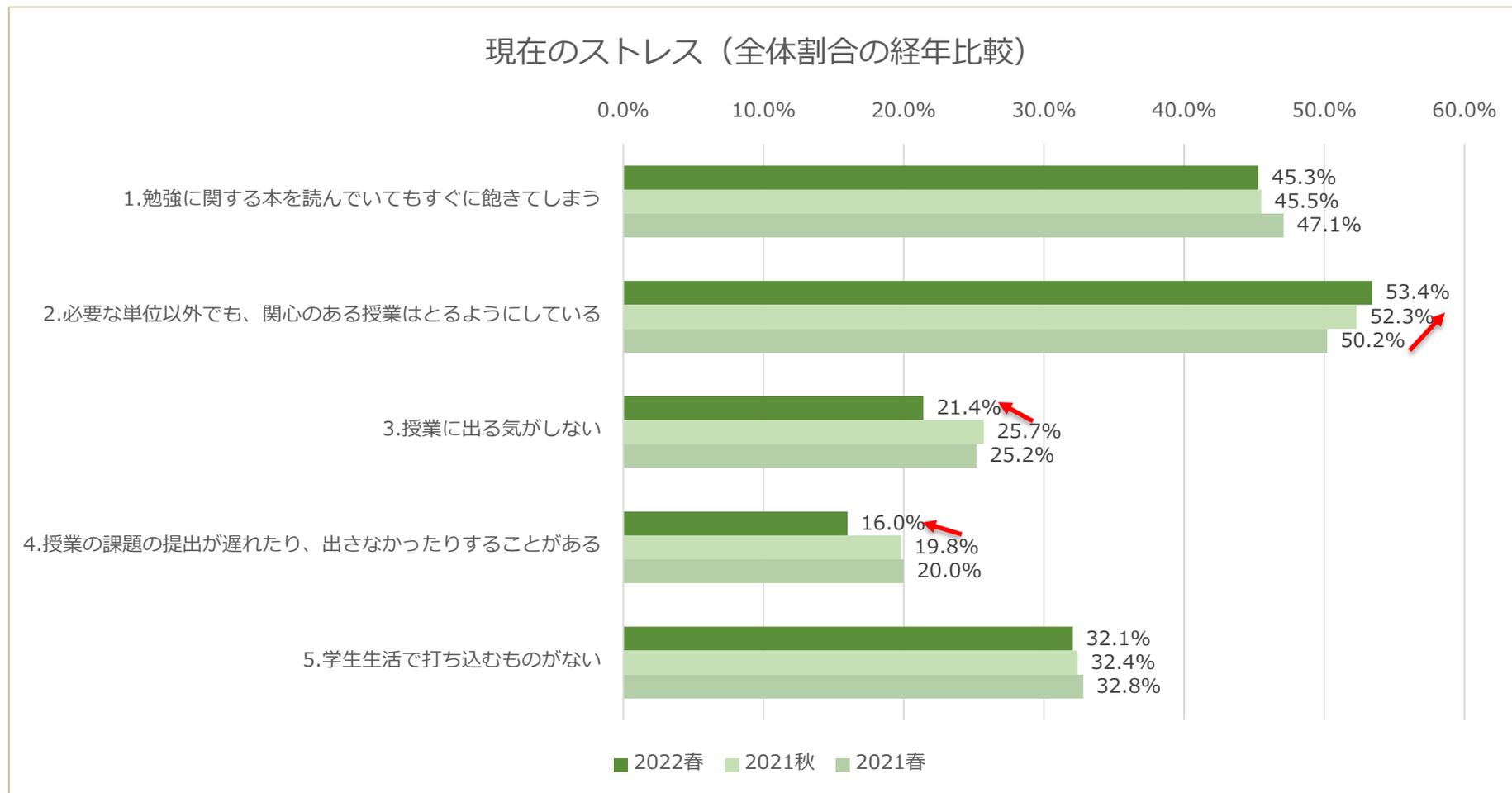
8. 気分が落ち込んだり、一人で悩んだりすることがある



太字は、「1. あてはまらない」「2. どちらかといえばあてはまらない」の合計
 太字は、「4. どちらかといえばあてはまる」「5. あてはまる」の合計

Q22 現在、以下のようなことにどのくらいあてはまりますか。(択一式)

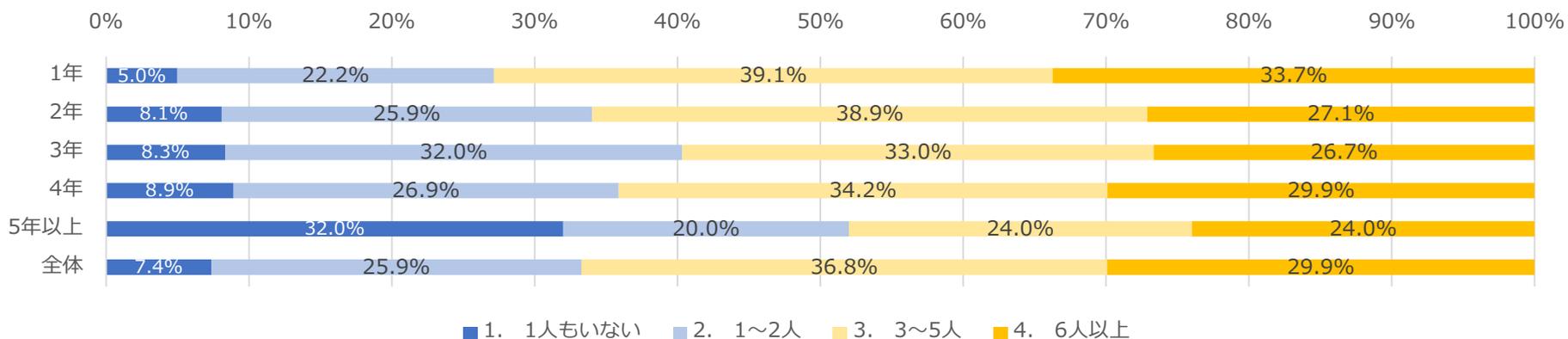
- 「2. 関心のある授業はとるようにしている」の値は微増傾向となった
- 「3. 授業に出る気がしない」「4. 授業の課題の提出が遅れたり、出さなかったりすることがある」は減少となった



「4.どちらかといえばあてはまる」「5.あてはまる」の合計の経年比較

- 相談できる友人や教職員の数は、学年による差異が読み取れる

Q23 相談できる関西大学の学生の数



Q24 相談できる関西大学の教職員の数

